

印西市情報化計画策定のための  
情報化に関する市民意識調査  
報告書

平成 13 年 10 月

印西市

## 目 次

調査概要	1頁
調査結果	2頁
1. 基本項目	
2. 情報通信機器の利用状況と、インターネットの認知度	
3. インターネット利用時の問題や今後の利用動向	
4. インターネットの利用状況について	
5. インターネットを利用する際の回線状況について	
6. パソコンの利用状況、IT 講習会、情報ボランティアについて	
7. インターネットを通じて利用したい行政サービスについて	
8. 公共的に利用できる情報通信機器について	
9. IC カードについて	
10. 印西市のホームページについて	
11. 情報化が及ぼす影響について	
ご意見・ご要望	19頁
1. 情報化施策の方向について	
2. 情報提供、情報公開について	
3. 電子自治体について	
4. デジタル・デバイドへの懸念について	
5. 情報リテラシーについて	
6. 情報通信インフラについて	
7. 情報公共端末の設置について	
8. 個人情報保護やセキュリティについて	
9. 行政運営全般について	
10. その他	

別紙：情報化に関する市民意識調査票

## 調査概要

### 1. 目的

市民の意見や要望を反映させた、「印西市情報化計画」を策定するにあたって、市民の情報化の現状やニーズを把握することを目的とする。

### 2. 実施時期

平成13年9月21日～平成13年10月5日

### 3. 調査方法

- (1) 調査対象: 15歳以上の市民
- (2) 標本数 : 1000人(男性503人、女性497人)
- (3) 回収数 : 430人(男性191人、女性235人、無回答4人)
- (4) 抽出方法: 住民基本台帳からの無作為抽出
- (5) 調査区域: 市内全域
- (6) 調査方法: 郵送(返信用封筒を同封)

### 4. 調査内容

- (1) 基本項目
  - ・性別、年齢、住所、職業
- (2) 調査項目
  - ・情報通信機器の利用状況と、インターネットの認知度
  - ・インターネット利用時の問題や今後の利用動向
  - ・インターネットの利用状況について
  - ・インターネットを利用する際の回線状況について
  - ・パソコンの利用状況、IT講習会、情報ボランティアについて
  - ・インターネットを通じて利用したい行政サービスについて
  - ・公共的に利用できる情報通信機器について
  - ・ICカードについて
  - ・印西市のホームページについて
  - ・情報化が及ぼす影響について
  - ・ご意見・ご要望

### 5. 調査票

別紙参照

## 調査結果

### 1. 基本項目

#### (1) 回答者の男女比と年齢比

女性の30代後半から40代前半の回答者数が最も多かった。回収率でみると、55歳から64歳が最も高く58.6%であった。

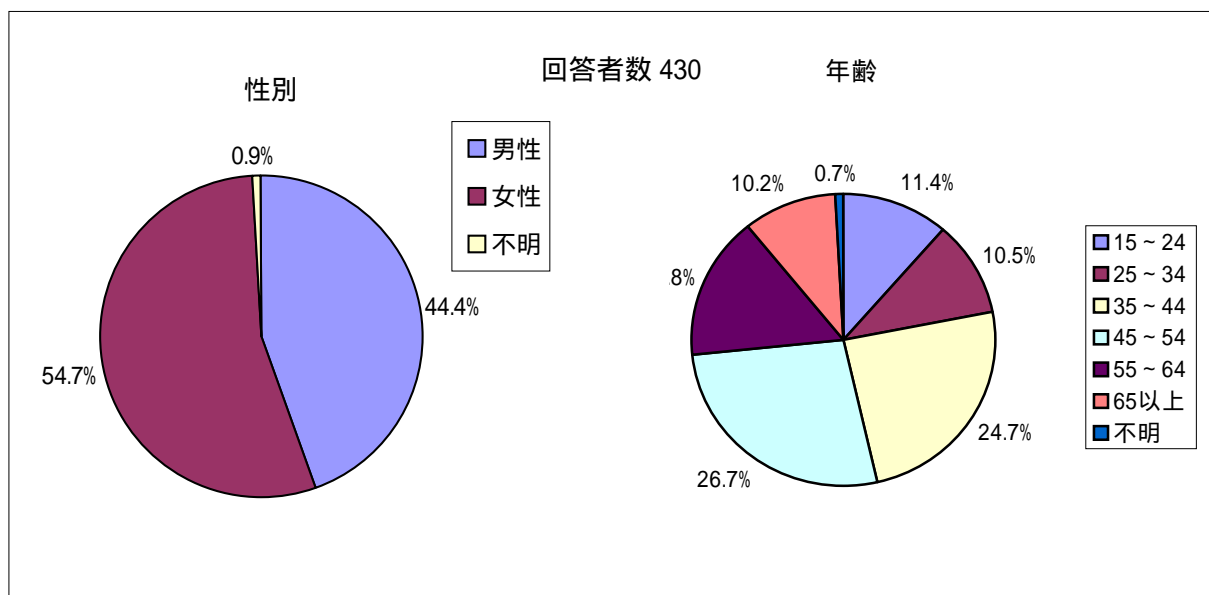
表1-1 年齢別・性別の回答者数 (単位:人)

	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	無回答	計
男性	21	15	41	58	33	22	1	191
女性	28	29	65	57	33	22	1	235
無回答	0	1	0	0	2	0	1	4

表1-2 年齢別の回収率 (単位:人)

	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65歳以上	無回答	計
回収数	49	45	106	115	68	44	3	430
標本数	190	134	218	249	116	93	-	1000
回収率(%)	25.8	33.6	48.6	46.2	58.6	47.3	-	

図1-1 回答者の男女比と年齢比



(2) 回答者の居住地区

居住地区別で見ると、2地区と5地区が回収率50%を上回り、他地区にくらべて回収率が高かった。

表1 - 3 地区別の回答数 (単位:人)

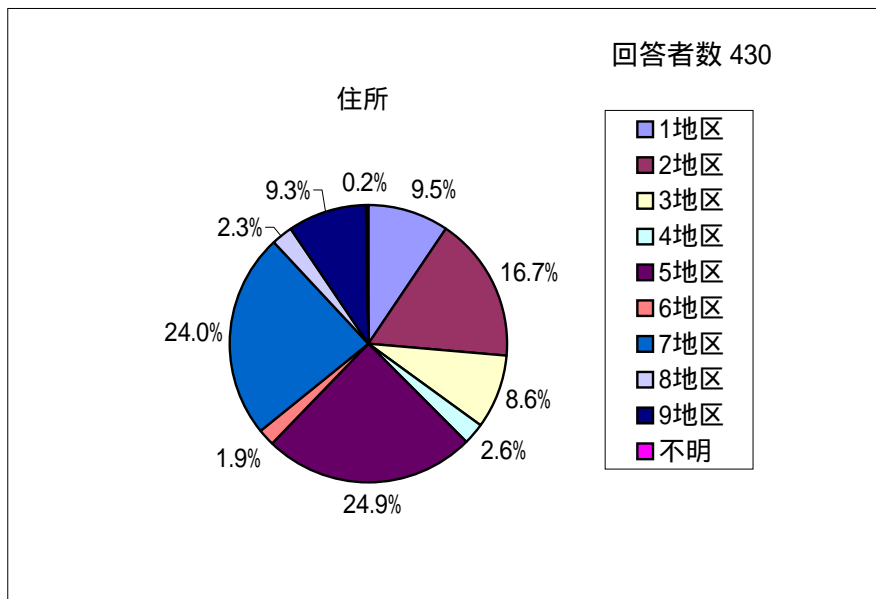
	1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7地区	8地区	9地区	不明	計
男性	22	31	17	8	53	3	37	5	15	0	191
女性	18	41	20	3	54	5	64	5	25	0	235
無回答	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4
計	41	72	37	11	107	8	103	10	40	1	430

表1 - 4 地区別の回収率 (単位:人)

	1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7地区	8地区	9地区	不明	計
回収数	41	72	37	11	107	8	103	10	40	1	430
標本数	107	139	104	27	211	31	261	22	98	-	1000
回収率(%)	38.3	51.8	35.6	40.7	50.7	25.8	39.5	45.5	40.8	-	

- 1地区 木下、竹袋、別所、宗甫、木下東1～4丁目、平岡
- 2地区 小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
- 3地区 大森、鹿黒、亀成、発作、相島、浅間前
- 4地区 浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
- 5地区 小倉台1～4丁目、大塚3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～6丁目
- 6地区 武西、戸神、船尾、松崎、結縁寺、多々羅田
- 7地区 内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目
- 8地区 草深、泉
- 9地区 西の原1～3丁目、原3～4丁目

図1 - 2 回答者の地区別構成比



(3) 回答者の職業

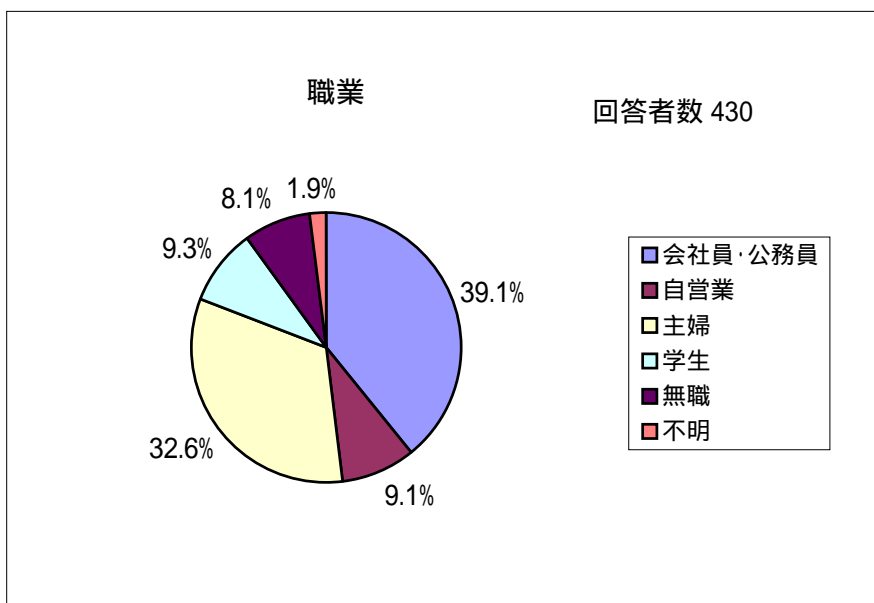
職業別で見ると、会社員・公務員と主婦が多いという結果になった。

表1 - 5 職業別の回答者数

(単位:人)

	会社員・公務員	自営業	主婦	学生	無職	無回答	計
男性	118	26	0	18	27	2	191
女性	50	12	140	22	7	4	235
無回答	0	1	0	0	1	2	4
計	168	39	140	40	35	8	430

図1 - 3 回答者の職業別構成比



## 2. 情報通信機器の利用状況とインターネットの認知度

### (1) 現在利用している情報通信機器と、将来利用したい情報通信機器

携帯・PHS と、パソコンの利用者が多いことが目に付く。パソコンの利用者は、前回調査時の43%にくらべると、26.1ポイントの高い伸びをみせている。

図2 - 1 情報通信機器の利用状況

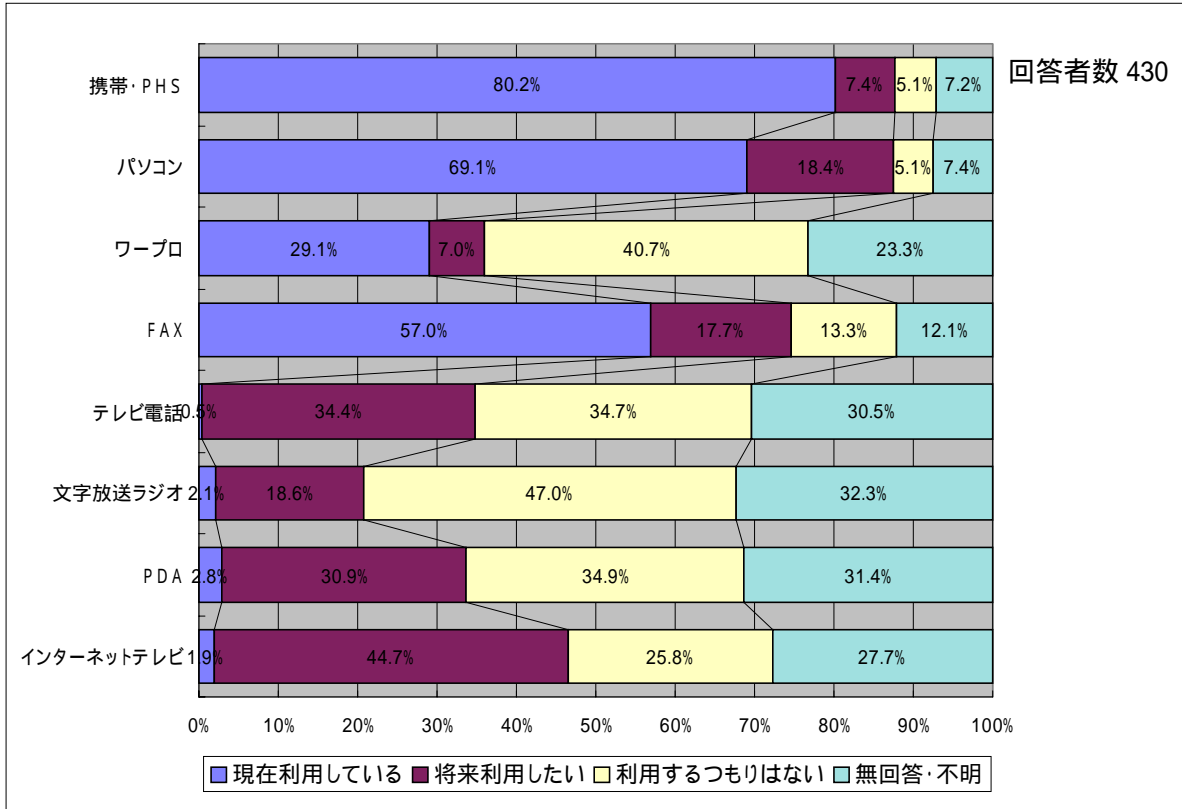
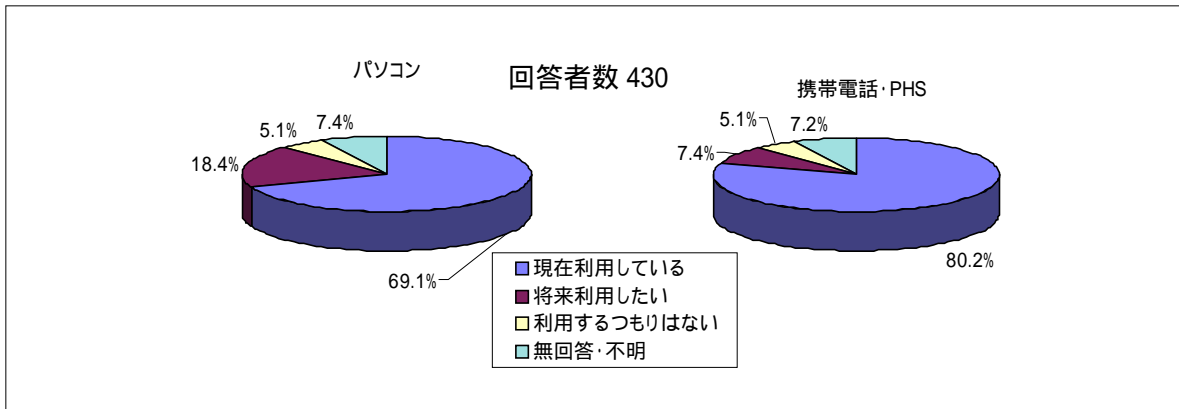


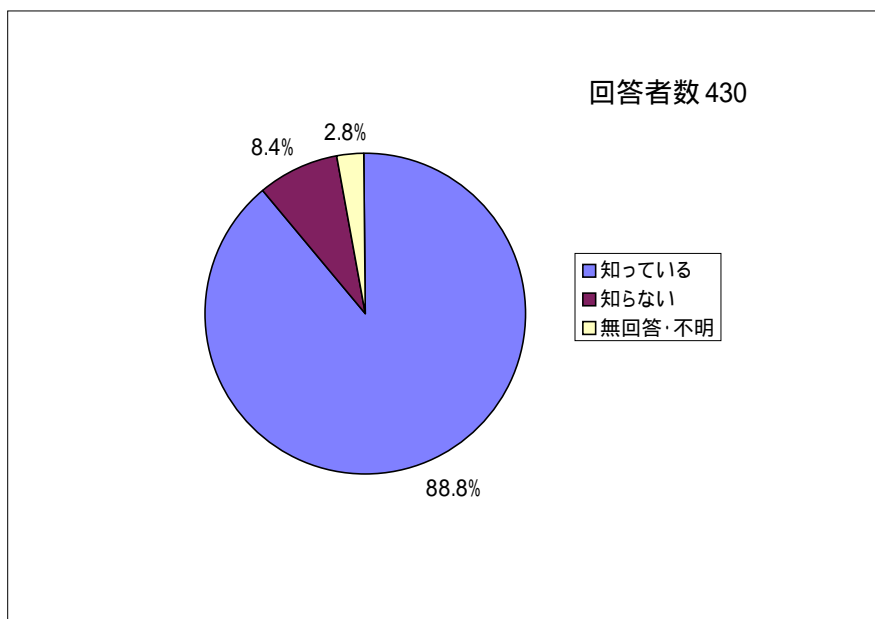
図2 - 2 パソコンと携帯電話・PHS の利用状況



## (2) インターネットの認知度

インターネットの認知度は88.8%と高く、印西市でも広く知れわたっていると云える。

図2 - 3 インターネットの認知度

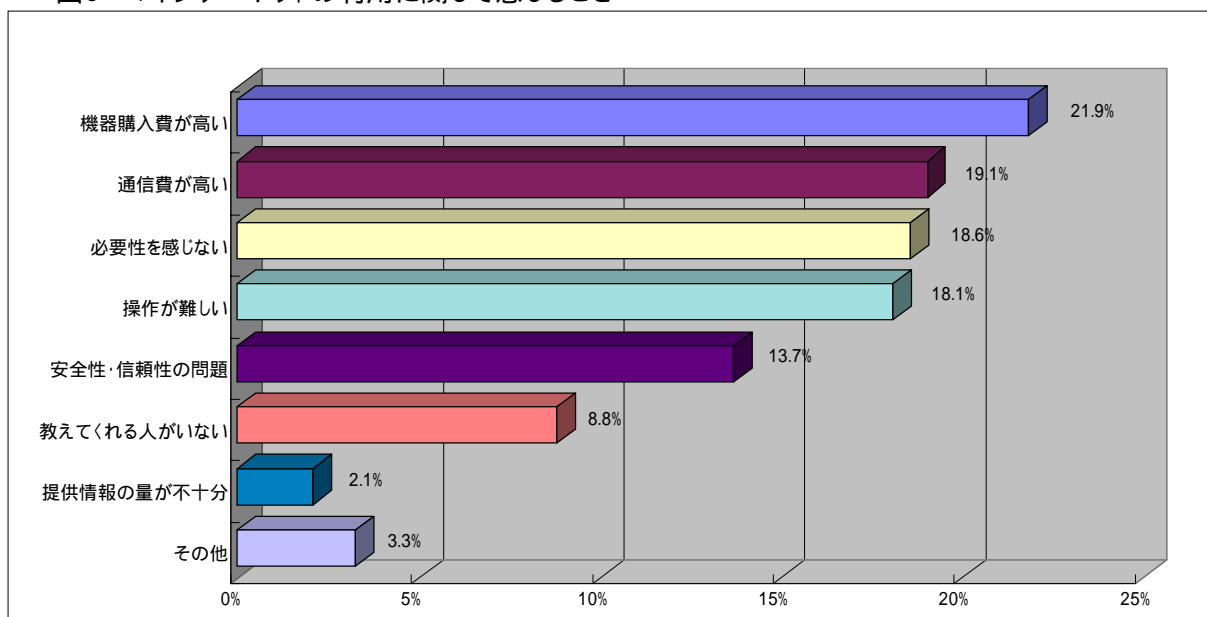


## 3. インターネット利用時の問題や今後の利用動向 (インターネットを利用していない人のみ回答)

### (1) インターネットの利用に関して感じる事(3つまでの複数回答)

インターネットを利用していない人の多くが、機器購入費や通信費などの費用を気にしていることがうかがえる。

図3 - 1 インターネットの利用に関して感じる事

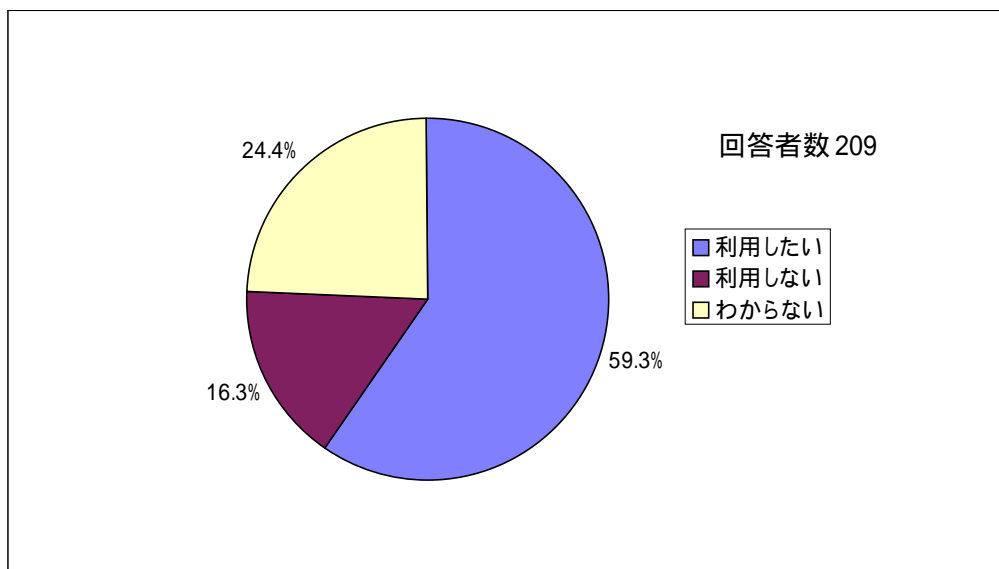




**(2) 将来のインターネット利用について**

現在インターネットを利用していない人の6割近くが、将来的にはインターネットを利用したいと考えている。

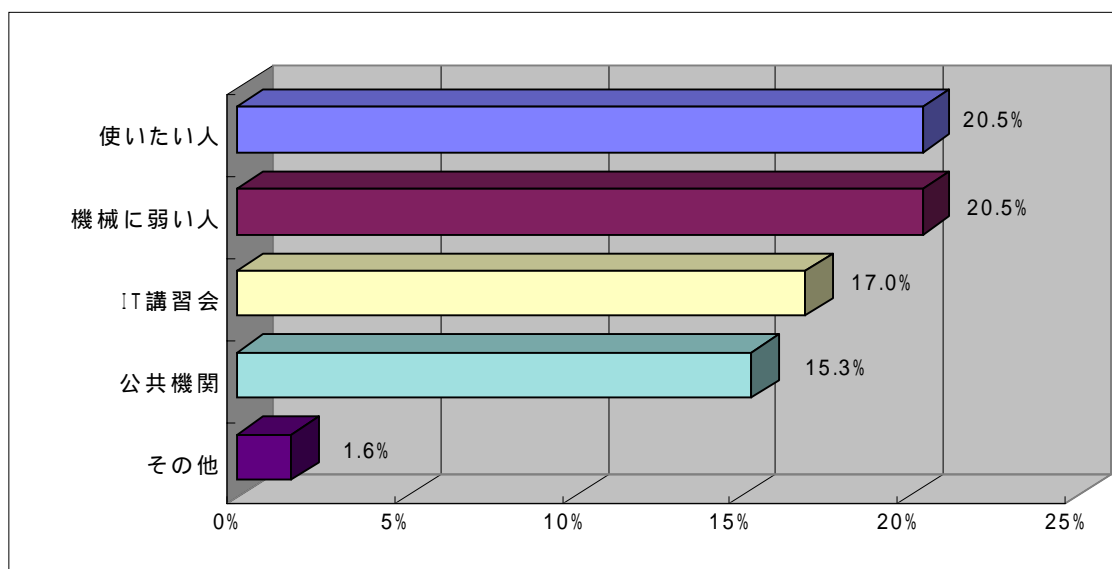
図3 - 2 将来のインターネット利用について



**(3) 行政サービスがインターネットを通じて一層充実されることについて(3つまでの複数回答)**

特に何も感じないという人と、機械に弱い人が取り残されることを懸念する人が同数であった。

図3 - 3 インターネットを通じた行政サービスの充実について



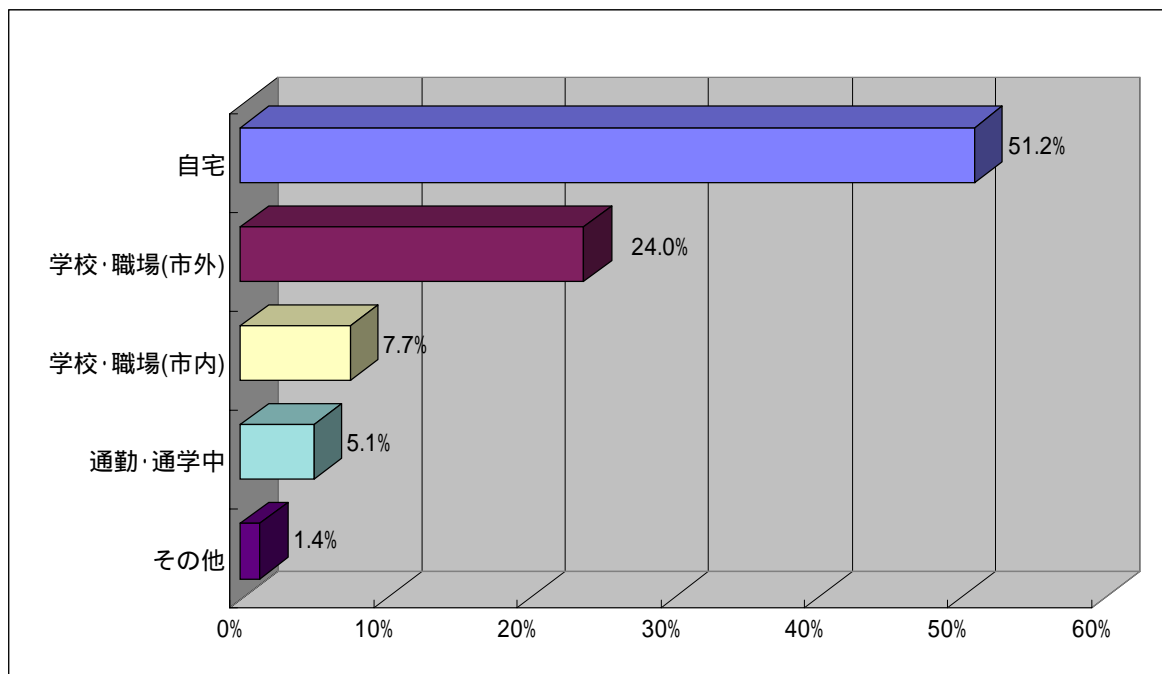
使いたい人	使いたい人だけ使えばよいので、特になにも感じない
機械に弱い人	機械に弱い人が取り残されるのではないかと危機感がある
公共機関	公共機関等にインターネットが自由に使える機器があればよい
IT講習会	パソコン等の使い方についてIT講習会を継続してほしい

#### 4. インターネットの利用状況について（インターネットを利用している人のみ回答）

##### (1) インターネットを利用する場所(複数回答)

インターネットを利用する場所としては、自宅が最も多いという結果になった。

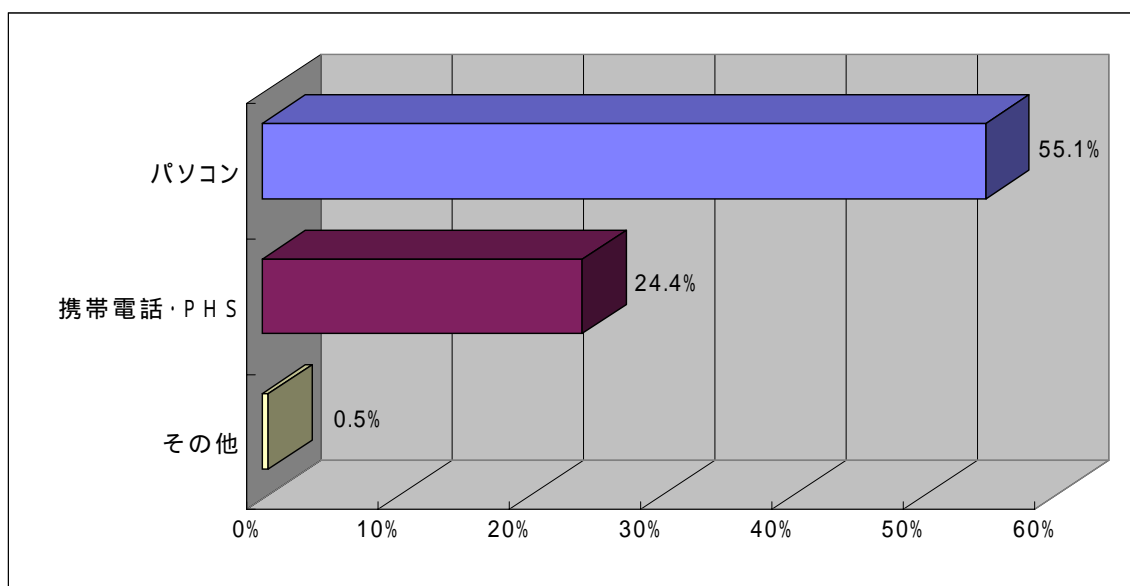
図4 - 1 インターネットの利用場所



##### (2) インターネットを利用する場合に利用する機器(複数回答)

携帯・PHS によるインターネット接続を行う人が105人と、回答者全体の2割を超える結果になった。

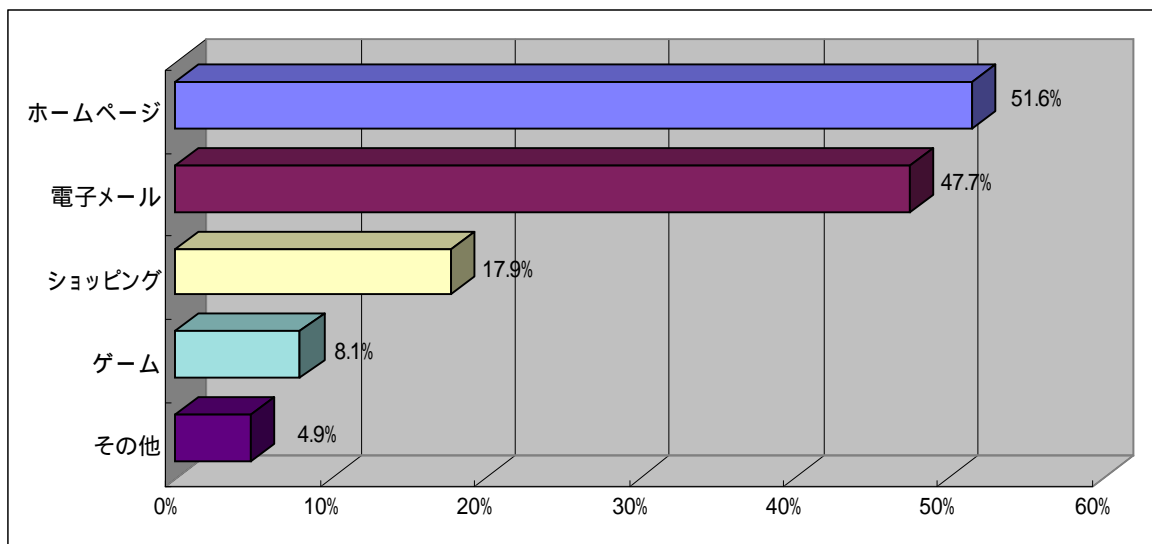
図4 - 2 インターネットを利用する際の機器



(3) インターネットで利用しているサービスについて(複数回答)

利用しているサービスとしては、ホームページと電子メールが多かった。

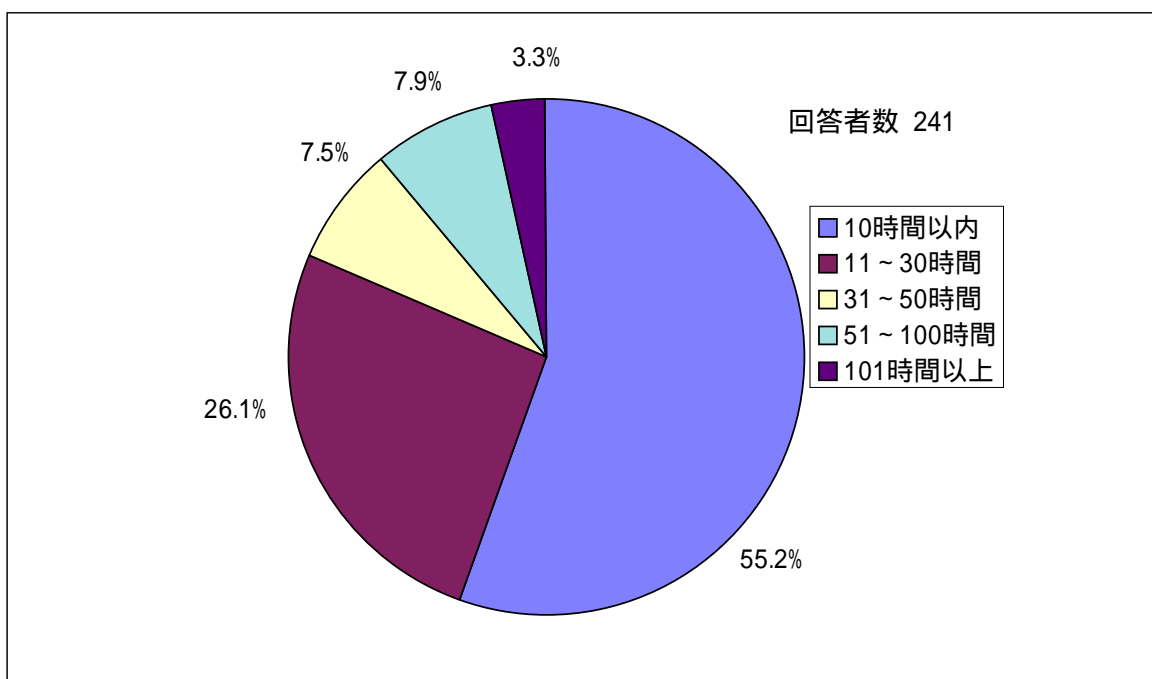
図4 - 3 インターネットで利用しているサービス



(4) 1ヶ月のインターネット利用時間

10時間以内の利用者が最も多かった。1日にすると20分以内の利用ということになり、あまり長い時間は利用しないということがわかった。

図4 - 4 1ヶ月あたりのインターネットの利用時間

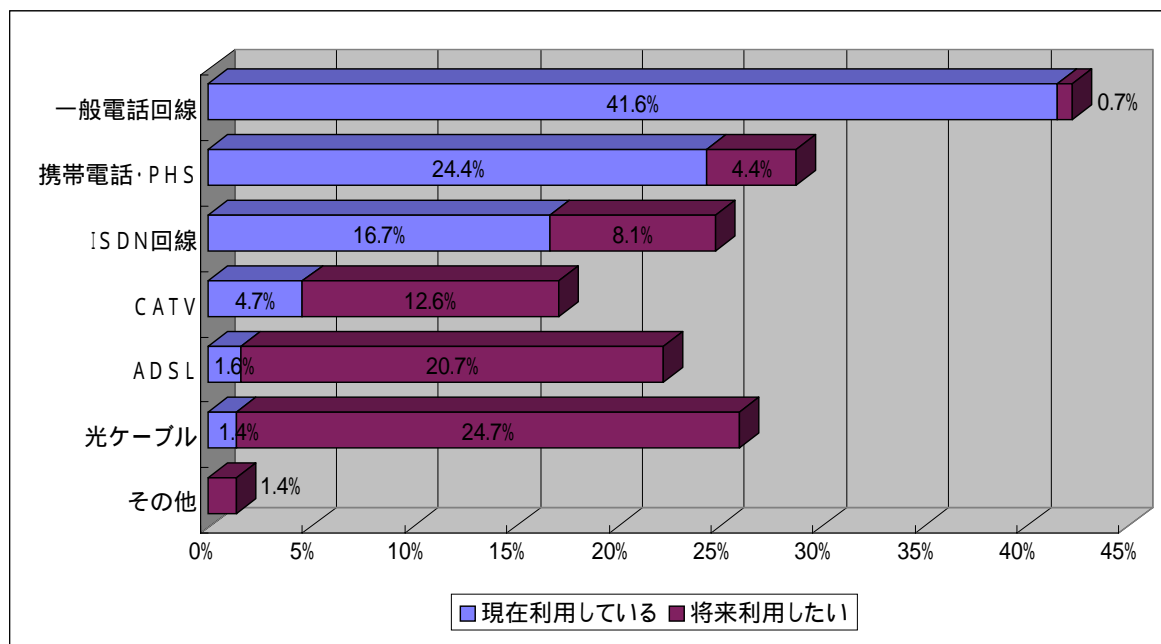


5. インターネットを利用する際の回線状況について  
 (自宅からインターネットを利用している場合のみ回答)

(1) インターネットへの接続方法について(複数回答)

現在利用している回線は、一般電話回線が多く、将来的には ADSL と光ファイバに期待をしている結果となった。

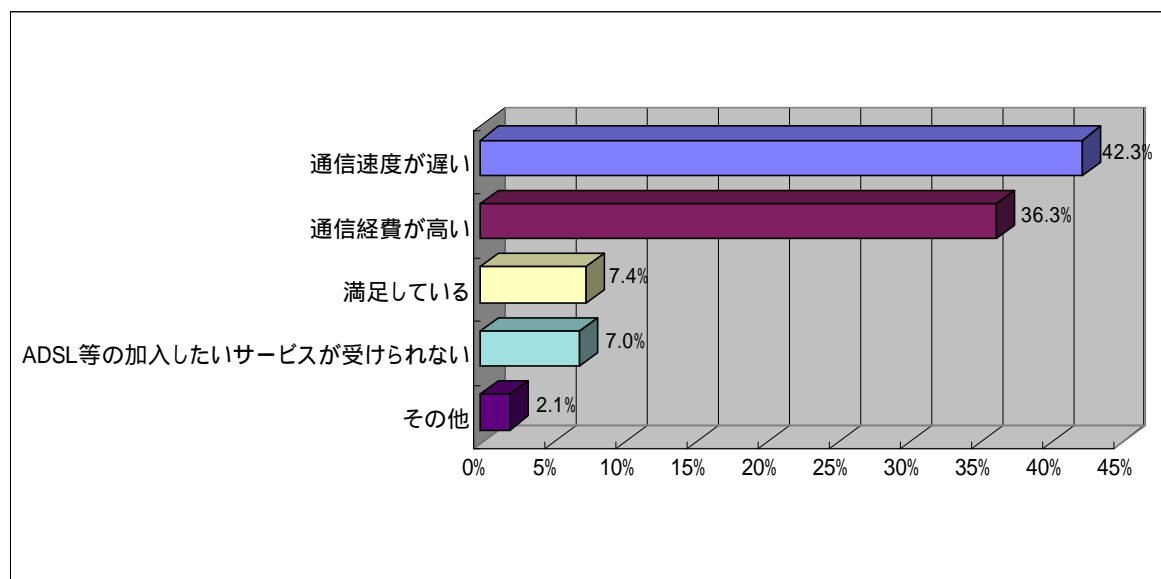
図5 - 1 現在利用している回線と将来利用したい回線について。



(2) 回線状況で感じていること(複数回答)

現状に満足している人は少なく、速度の遅さや通信費の高さに不満を持つ人が多かった。

図5 - 2 インターネットの回線状況で感じていることについて



## 6. パソコンの利用状況、IT 講習会、情報ボランティアについて

### (1) パソコンの利用状況について

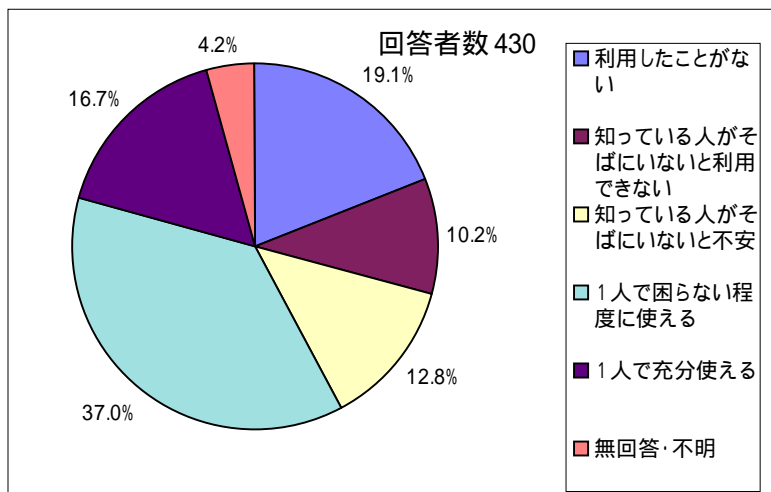
「1人で困らない程度に使える」人と「1人で充分使える人」を合わせると、過半数の231人(53.7%)が支障なくパソコンを使えている。

表6 - 1 パソコンの利用状況

(単位:人)

	利用したことがない	知っている人がそばにいないと利用できない	知っている人がそばにいないと不安	1人で困らない程度に使える	1人で充分使える	無回答・不明
男性	28	8	18	78	54	5
女性	53	36	37	79	17	13
性別不明	1	0	0	2	1	0
計	82	44	55	159	72	18

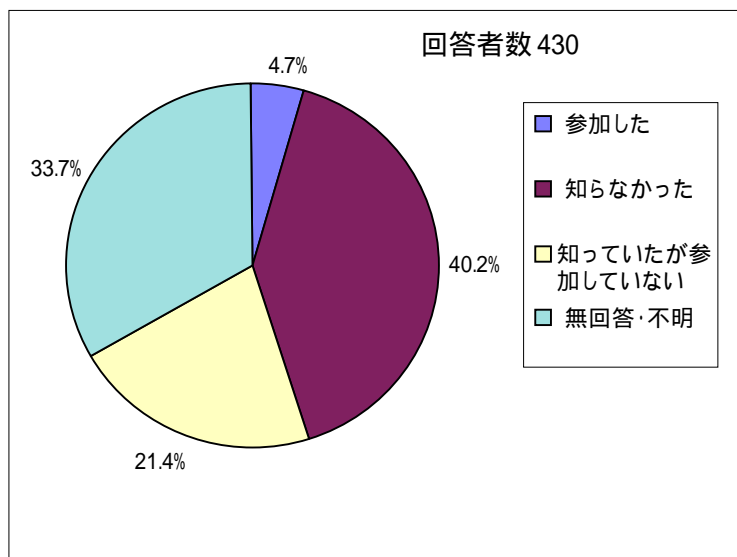
図6 - 1 パソコンの利用状況



### (2) IT講習会の認知度

IT講習会の存在を知らなかった人が40.2%にのぼっており、認知度向上が課題となる。

図6 - 2 IT講習会の認知度



**(3) 次回の IT 講習会に参加を希望するか**

( で「知らなかった」「知っていたが参加していない」と回答した人のみ回答)

ほぼ半数の人が次回の IT 講習会への参加を希望した。

表6 - 2 次回の IT 講習会への参加希望 (単位:人)

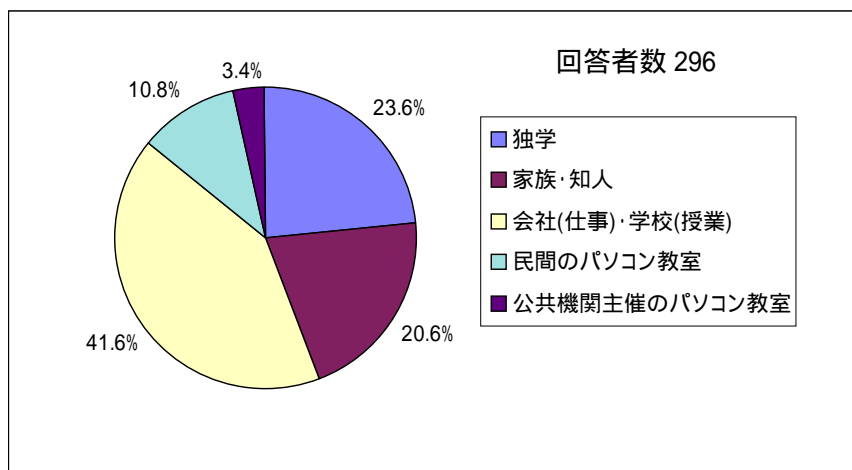
	参加したい	参加しない	計
男性	45	54	99
女性	66	78	144
性別不明	0	1	1
計	111	133	244

**(4) パソコンの学習方法**

( で「一人で困らない程度に使える」「一人で充分使える」と回答した人のみ回答)

パソコンを支障なく使える人たちの多くは、会社での仕事や学校での授業でパソコンを使うことでその利用方法を学んだことがうかがえる。

図6 - 3 パソコンの学習方法

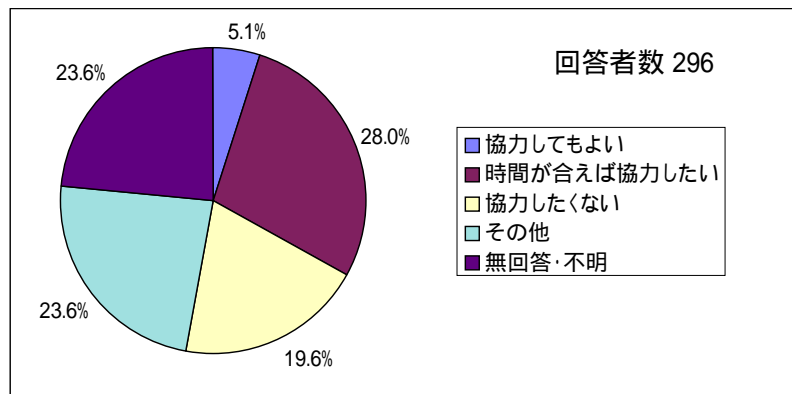


**(5) ボランティアとしてパソコンを教えることについて**

( で「一人で困らない程度に使える」「一人で充分使える」と回答した人のみ回答)

ボランティアとしての協力を前向きな人が3割を超えていることは注目に値する。

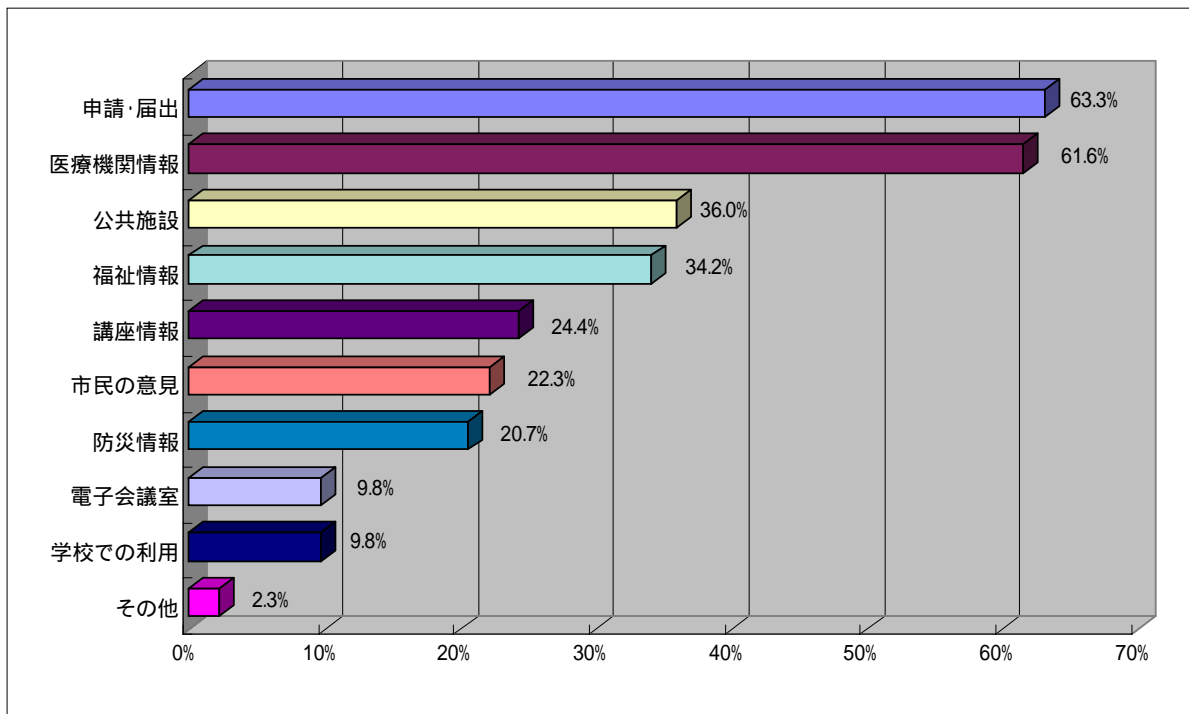
図6 - 4 ボランティアとして協力することについて



## 7. インターネットを通じて利用したい行政サービスについて(3つまでの複数回答)

電子申請・届出とならんで、医療機関情報に強い関心が集まった。

図7-1 インターネットを通じて利用したい行政サービス



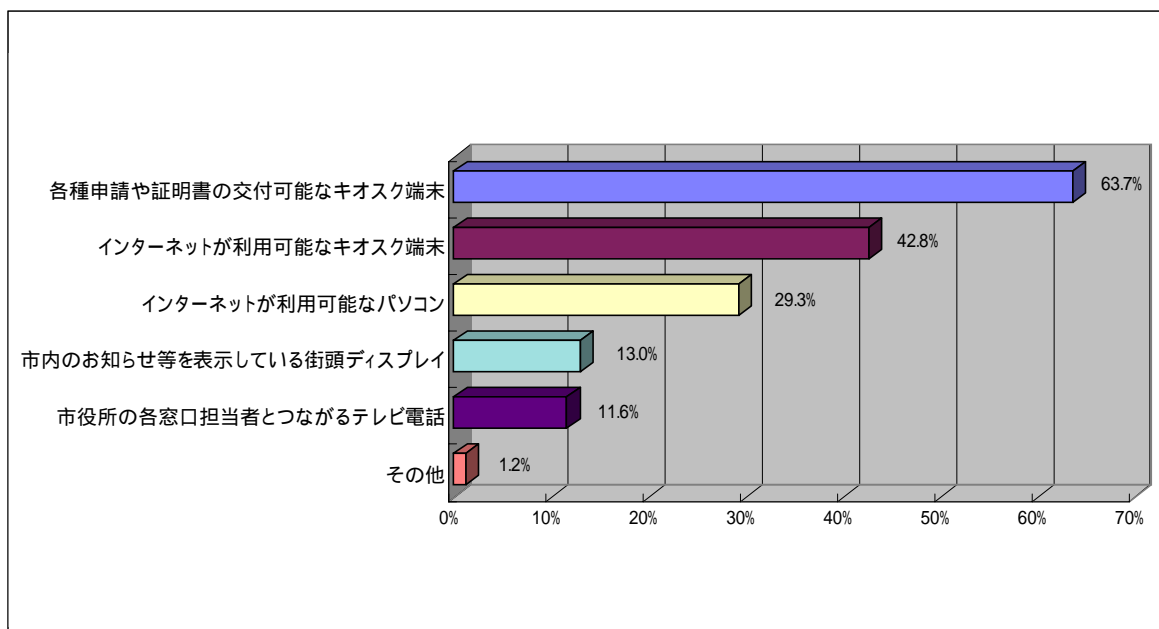
申請・届出	住民票や各種証明書、転入・転出届等の申請・届出ができるサービス。
医療機関情報	医療機関情報（休日・夜間担当医、救急医療情報等）の入手ができたり、行政や専門機関に健康・医療相談ができるサービス。
公共施設	公共施設（スポーツ施設や公民館等）の催しものや利用状況の情報が入手できたり、施設の利用予約ができるサービス。
福祉情報	福祉情報（育児・障害者・高齢者に対する補助や給付情報）の入手ができたり、行政や専門機関に福祉相談（介護相談・育児相談等）ができるサービス。
講座情報	公民館等で行われる講座情報の入手や申し込みができたり、実際に受講できるサービス。
市民の意見	市の各種計画等策定時には市民の意見を募るためにホームページ等を通じて情報が入手でき、暮らしの中でも電子メール等を通じて市民の意見が行政に反映できるようなサービス。
防災情報	平時には避難場所・避難ルート等の防災情報が入手できたり、被災時には安否情報の確認や避難所での的確な情報入手ができるサービス。
電子会議室	「電子会議室」(インターネット上で様々な人と話し合いができるサービス)を活用して「ゴミ・リサイクル問題」「防犯・防災」等の問題・課題について、市民やボランティア団体等と幅広く情報交換できるサービス。
学校での利用	学校でのインターネット利用（情報教育）が促進され、学校のホームページ等を通じて地域市民と児童・生徒を含む学校関係者との交流の場が広がるようなサービス。
その他	その他（ ）

## 8. 公共的に利用できる情報通信機器について

### (1) 公共的に利用できる情報通信機器(2つまでの複数回答)

パソコンよりも、操作が簡単なキオスク端末に関心が集まった。

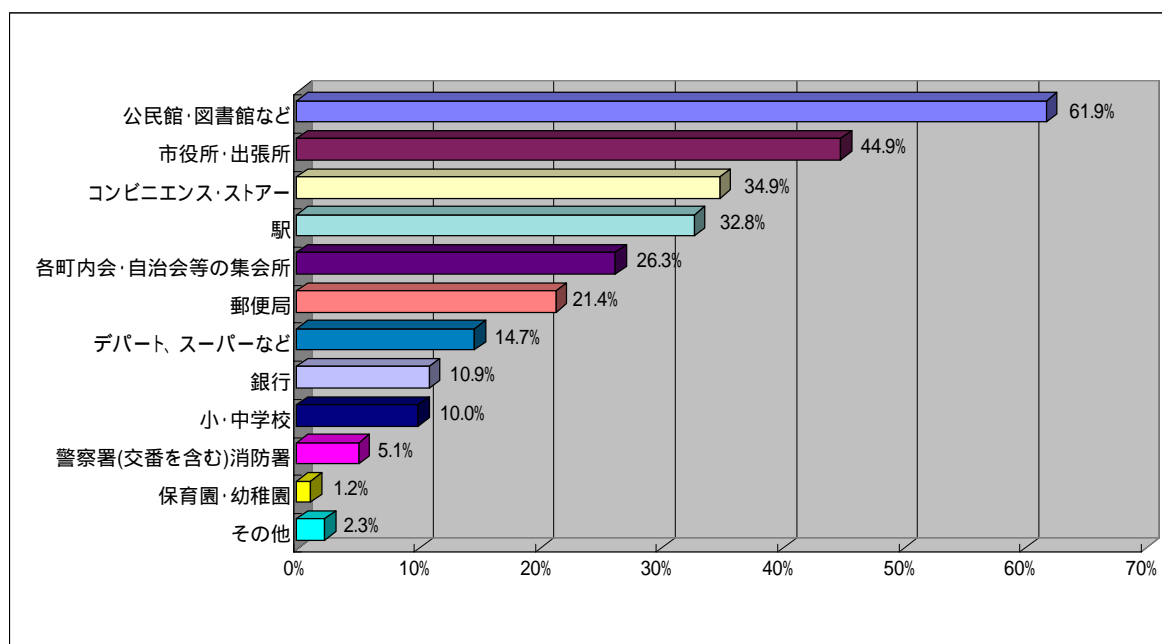
図8 - 1 公共的に利用できる通信機器について



### (2) 公共的に利用できる情報通信機器の設置場所について(3つまでの複数回答)

「公民館・図書館」と「市役所・出張所」が設置場所として支持された。

図8 - 2 公共的に利用できる情報通信機器の設置場所について



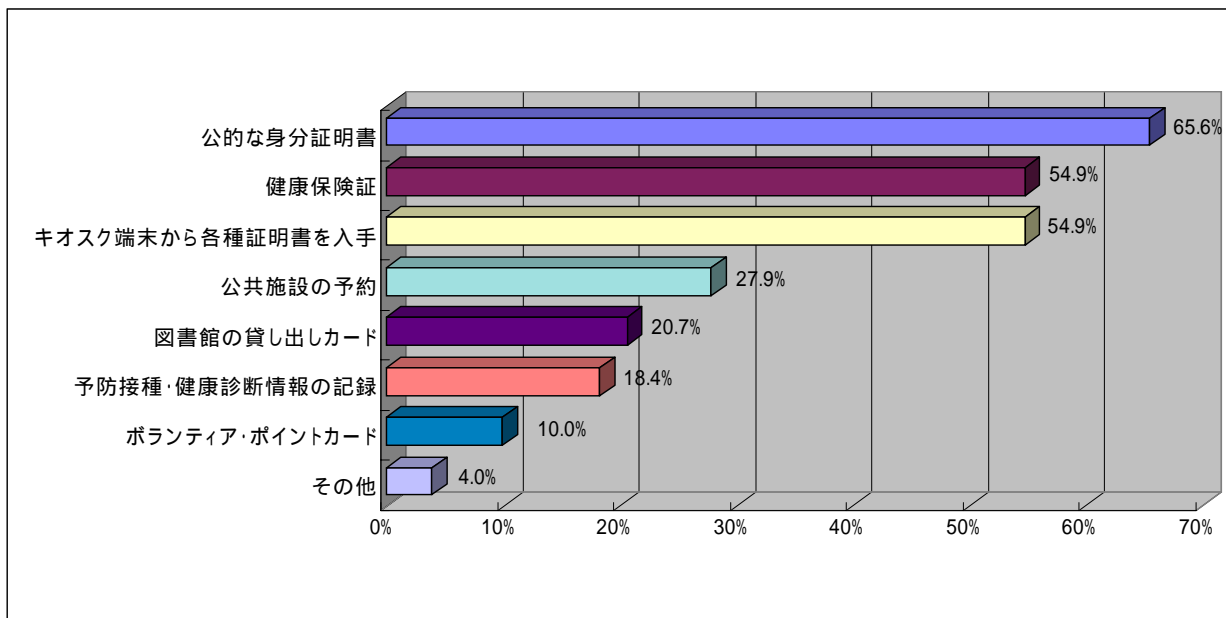


## 9. ICカードについて

### (1) ICカードによって受けられると望ましいサービス(3つまでの複数回答)

ICカードには「公的な身分証明書」「健康保険証」としての役割が期待されている一方、「キオスク端末から各種証明書を手入」できる機能も期待されている。

図9 - 1 ICカードによって受けられると望ましいサービス

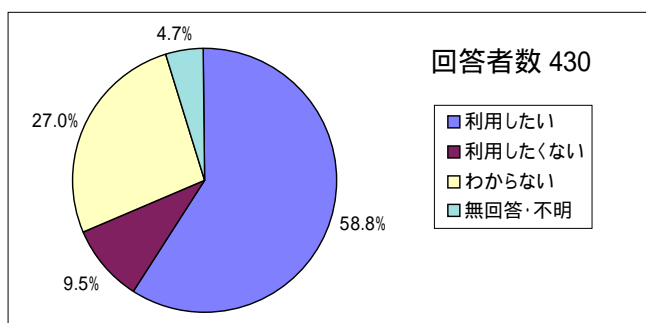


公的な身分証明書	公的な身分証明書としての機能
健康保険証	健康保険証として使える機能
キオスク端末から各種証明書を手入	キオスク端末から各種証明書が手に入れられるサービス
公共施設の予約	公共施設の予約ができるサービス
図書館の貸し出しカード	図書館の貸し出しカードとして使える機能
予防接種・健康診断情報の記録	予防接種・健康診断情報の記録ができる機能
ボランティア・ポイントカード	ボランティア・ポイントカードとしての機能
その他	その他 ( )

### (2) 将来のICカードの利用について

ICカードを利用したいと考えている市民が6割近くにのぼった。

図9 - 2 将来のICカードの利用について

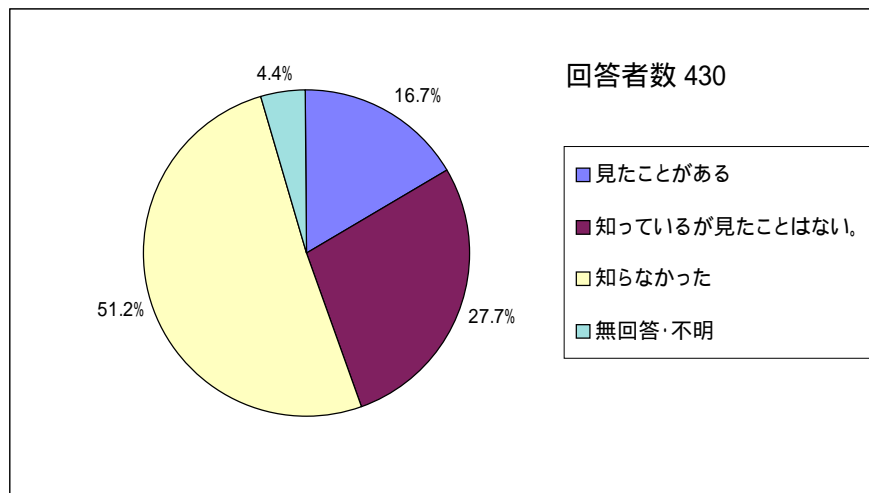


## 10. 印西市のホームページについて

### (1) 印西市のホームページを見たことがあるか

公開してまだ日が浅いこともあってか、印西市のホームページの認知度はまだ低かった。

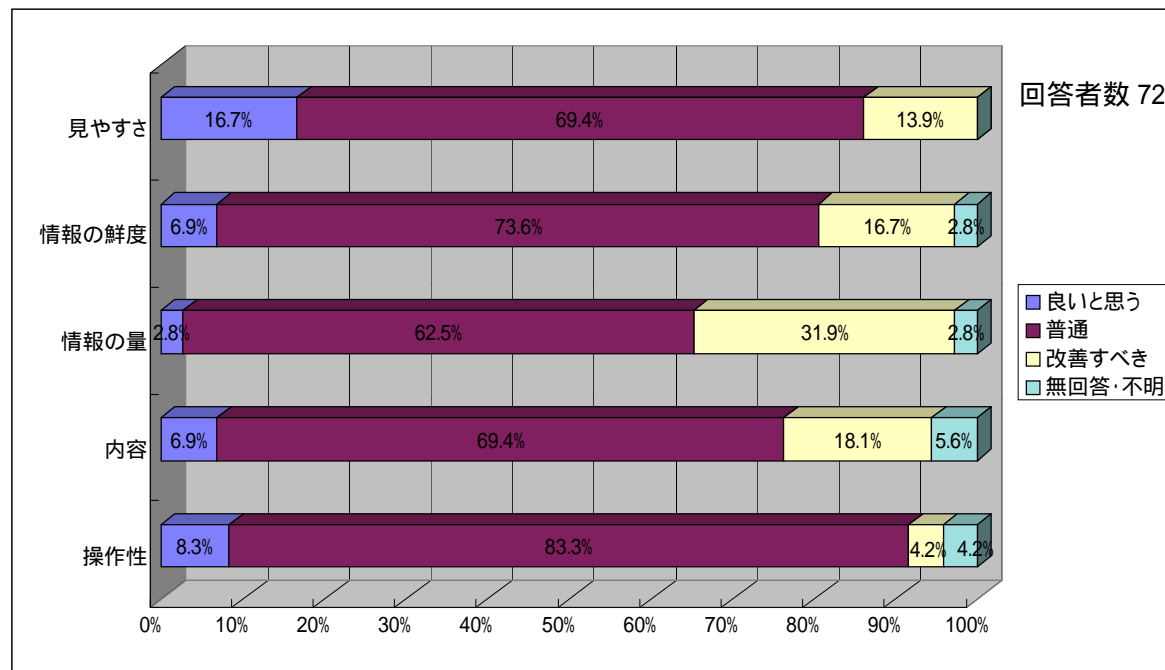
図10 - 1 印西市のホームページを見たことがあるか



### (2) 印西市のホームページの印象( で「見たことがある」と回答した人のみ回答)

各項目とも、「普通」と答えた人が多く、今後一層の充実が望まれる。

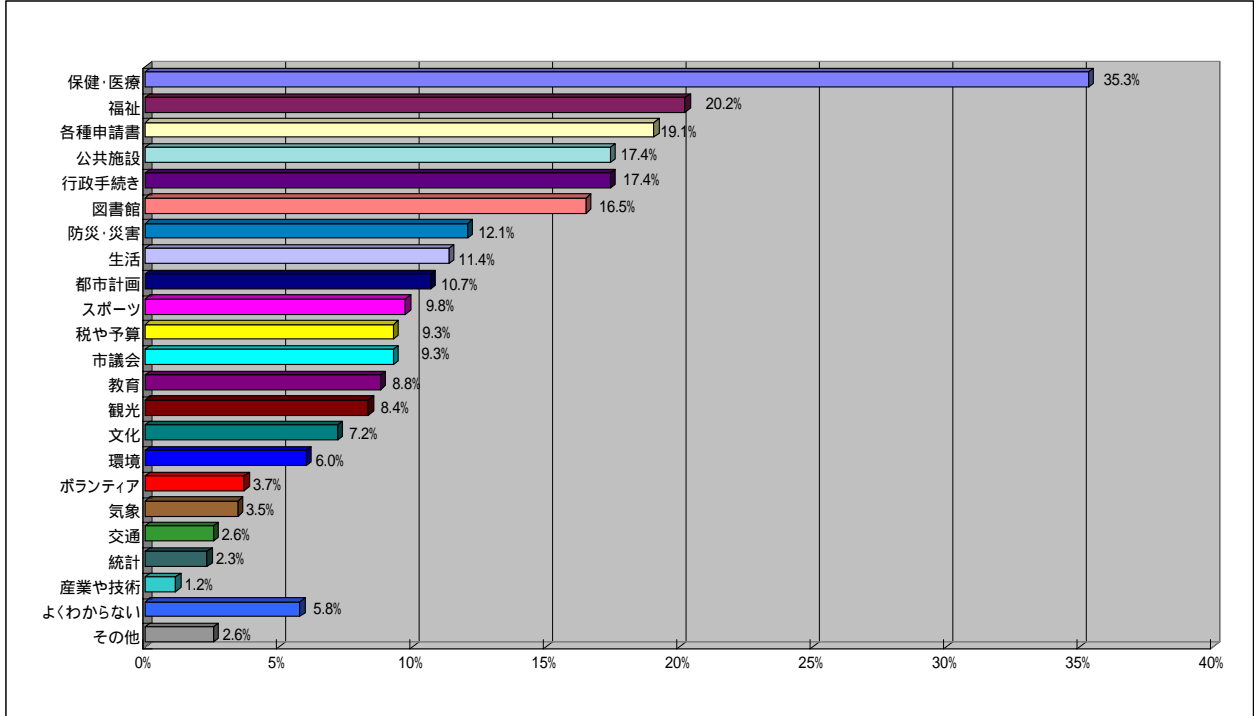
図10 - 2 印西市のホームページの印象



(3) 印西市のホームページでより充実し欲しい内容(3つまでの複数回答)

「保健・医療」情報が市民の関心が高いということがはっきりとわかる。

図10 - 3 印西市のホームページでより充実してほしい内容

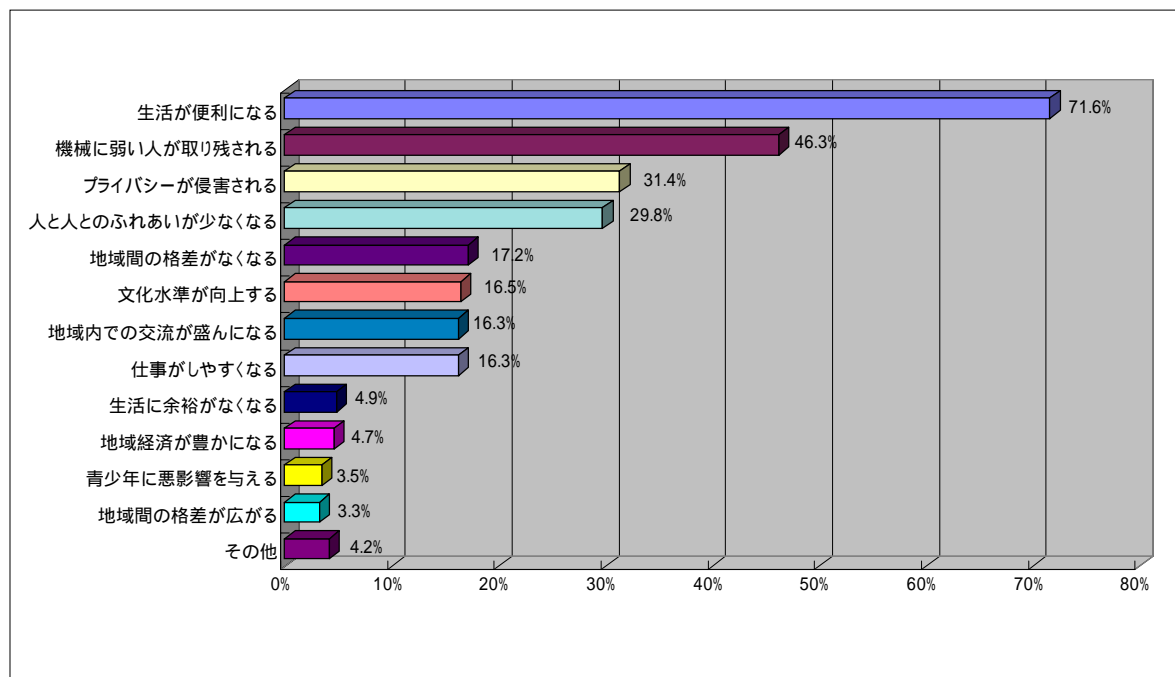


保健・医療	保健・医療情報	教育	学校教育・生涯学習情報
福祉	福祉情報	観光	観光・レジャー情報
各種申請書	各種申請書などの情報(ダウンロード)	文化	自然・伝統・文化に関する情報
公共施設	公共施設利用に関する情報	環境	環境・リサイクル情報
行政手続き	行政手続・窓口に関する情報	ボランティア	ボランティアに関する情報
図書館	図書館などの蔵書検索情報	気象	気象情報
防災・災害	防災・災害情報	交通	交通情報
生活	生活・ショッピング情報	統計	国や県、市などの統計情報
都市計画	道路・公園などの都市計画の情報	産業や技術	産業や技術に関する情報
スポーツ	スポーツ・催し物情報	よくわからない	よくわからない
税や予算	税や予算に関する情報	その他	その他
市議会	市議会に関する情報		

### 11. 情報化が及ぼす影響について(3つまでの複数回答)

「生活が便利になる」という期待感が多かった一方で、「機械に弱い人が取り残される」「プライバシーが侵害される」「人と人のふれあいが少なくなる」といった不安要素もあるようで、その点をどう解消していくかが今後の課題となりそうである。

図11-1 情報化が及ぼす影響について



## ご意見・ご要望

自由意見を掲載するにあたり、キーワードを抜粋して下記のようにグループ化した。

<< 自由意見 >>

総件数 138件

1. 情報化施策の方向性について	26件
2. 情報提供、情報公開について	14件
3. 電子自治体について	5件
4. デジタル・デバイドへの懸念について	14件
5. 情報リテラシーについて	22件
6. 情報通信インフラについて	12件
7. 情報公共端末の設置について	5件
8. 個人情報保護やセキュリティについて	18件
9. 行政運営全般について	13件
10. その他	9件

## 1. 情報化施策の方向性について

1	かつてはラジオの登場で新聞や雑誌が退行する危惧があったがとりこし苦勞であった。ラジオと新聞は別のもので新聞で確かめる人が多く、かえって購読者が増えた事実があったようだが、情報化とは何なのか、その定義から進めて行きたい。そしてマニュアル本ともいべき小冊子を作って拍車をかけたい。シンプルズベストが大衆化には欠かせない。
2	行政のスリム化を第一目標に情報化を進める必要がある。
3	今ごろこのようなアンケートをとっているというのはすごく遅れている証拠だと思う。情報化を進めるのなら、早く進める事が特に重要だと思う。
4	具体的な市の情報化推進は県、国の指導要領、近隣の市町村を参考に行うもので良いと思います。ただ推進する上で問 11 に挙げられた回答は反するものを含め全て正解だと私は考えます。
5	時代にあった情報提供をよりスピーディに進めて欲しい。例として松戸市などの「すぐやる課」などです。いち早く印西市として対応していくのであれば IT 関連の大企業が印西市にも立地しているのでボランティア(税金を使って大学や専門家に依頼するのではなく)という方法で是非地域に貢献してもらってはどうか？
6	「IT 革命」が掛け声だけに終わらないよう、印西市の向上のため知恵を尽くしていただきたいと考えます。
7	使用したことが無いので、何とも言えないが、ゲームにしても、インターネットにしても家の中で使用するものばかりが増えている世の中で子供に対して不安がある。自分の子供の頃を思い出すと日に当たって遊ぶ子供が少なすぎる。
8	技術の進歩が激しいので情報化の推進も短期間(2 年位)でのリプレイスを前提としなくては意味が無い
9	堅実に慎重に行って欲しい。市民に具体的にはかってほしい。情報化の波に乗り遅れないで、願望で先走りしないで本当に公平に便利になることを望む。
10	確かにこれからの社会ではインターネットのような機械を使った情報処理手段も必要ですが、地域活性化や人と人とのコミュニケーションはやはり 1 対 1 の対話が大切であると思います。人と人の和の中に入らなければ本当に求められているものは何なのかかわからないと思うのです。特に高齢化になってきている現代、流れに乗れない人々のことも考えながら進めていただきたいと思います。
11	相当の予算が必要と思われるので、使い勝手を十分に考えて計画して欲しい。
12	指導者が十分でない状態で学校等にパソコンの導入を急いだような無駄遣いをやめてほしい。
13	IT は無駄です。特に家庭の主婦には
14	情報化を進める事には賛成ですが一方、人と人とのふれあい(特に市役所窓口の方々と一般市民との対応は大切です)が少なくなり人間味が失われて行くようなことになっては一大事です。
15	今回のように市民からの意見を取り入れるべきだ。さらなる具体的な意見聴取アンケートを行うべき。
16	他の市町村に先駆けて IT 情報の町として各種サービスを充実させてほしいと思う。
17	NT 地区と木下地区との 2 分化が明確であり情報交換の場が非常に少ない。わが町意識が低いとおもわれるのでもっと交換の場、情報交流を検討していただきたい。
18	形だけでない本当に生活に役立つものから着実にやってほしい。
19	IC カード導入についてはプライバシーの侵害、人権のこと等色々心配される人もいると思われませんが私自身は行政が情報化を進めるにあたって、1 つのステイタスのような位置付けと思い必要なものだと思います。
20	費用対効果を十分検討して欲しい。不要な投資とならないよう十分見極めてから進めるべき
21	情報化のための購入はインターネットで公にオープンして入札する事を希望
22	便利になることは良いと思うが機器ばかり相手にして人との交流心のふれあいがなくなり偏った人間になっては困ると思うので IT と同時に人的な交流や心のふれあいを持てる施策を進めなければならないと思う。
23	現在成田市内で IT 講師をしております。印西で仕事があったらな…と思う毎日です。なぜ印西では講師はボランティアなのでしょう？生活が苦しいのでボランティアよりは有給を選びます。
24	印西市の特色がないので特色をつくって欲しい
25	情報提供を全て IT に頼りすぎるのは、かえって提供漏れ等を生じさせる事もあると思います。もし市で普及を考えて行くのであれば IT 情報化分野を限定して実施するべきではないでしょうか？
26	ボランティアはポイント制にして活性させるのではなく、もっと情報を流して幅広い年代に伝わるようにするべきだと思う。

## 2. 情報提供、情報公開について

1	日々の情報を提供すること。(市内の事件、事故、行事の実施結果、防災情報) 更新は月～金は毎日行う事。 インターラクティブ(双方向、住民行政)の情報交換ができること。
2	パソコンからのインターネットだけでなく携帯からも情報が取り出せるようにして欲しい。
3	広報やチラシ張り紙などお知らせを流し一般に広く知らしめるように情報の配布について検討してください。
4	HPは今年始めに見たときよりも情報量が増えたと思います。季節毎の花や町の情報をもっとも増えるとき々見てみようと思う人が増加すると感じます。 どんどん情報化が進んで便利になることを望みます。
5	議会各種行政の委員会などの情報公開を徹底してください。日本は行政に都合の悪い情報を市民に公開しない傾向があります。 あくまで市民のための情報公開を強く求めるところです。
6	HPへの意見要望のみでなく市政に対する意見要望もメールで受け付ける体制にした方がよい
7	牧の原駅南口の土地等の今後の予定が不透明なので是非情報公開して欲しい(途中段階でもよい)。また市民が気軽にHPから意見要望等書き込めるシステムを導入して欲しい。
8	印西は情報化という面においてかなり遅れていると思う。他の市区町村を参考に色々充実させて欲しい。あと、気軽にPCを触る事が出来る環境があるとよいように思う。HPに関しては軽いのは良いのだが中身が薄い。重くても良いのでもっと情報量を。ページ検索は便利でよかった。これからも続けて欲しい。
9	HPもとても見やすく今後の進展を期待しています。
10	個人の届出申請等は別にしても地域の情報(例えば印西市の歴史のような)が家にいてもわかるというのは魅力です。
11	北総の中核都市印西に相応しいHPとして充実した内容に努めていただきたい
12	いわゆる、お役所的なコンテンツではなく、遊び心あふれるものとしてほしい
13	情報化を進めるのはよいことと考えます。 情報が一方通行にならないように楽しい興味ある情報提供と相互に提案型の育てて行くネット作りが必要です。
14	印西市のHPが携帯から見る事が出来たらよいかも・・・

## 3. 電子自治体について

1	行政側の情報をより多くインターネットにのせてほしい。予約や申請がパソコンからインターネット経由でできるようになればもっと利用者が増えると思う。
2	海外へ行く時必要なパスポートなど市役所で手続きができれば良いと思います。
3	一般的な情報を市民にあたるだけでなく市民がやらなければならない義務(税金支払、投票等)を自宅で24H行えるようにすべき。実質的な効果が必要。
4	インターネットによる行政サービスは是非実現してほしい。
5	情報化について、公平な活用可能が基本となるべきで、その手の施策を第一に考えて欲しい。端末機だけでも支給とか(操作指導を含め) パソコン購入者への支援(経済的)等(公平な活用策、地域経済の活性化)。役所のサービス機関は(窓口)土日祭日も受け付けるべき立場と思う。本人でなければ対応の難しい諸手続の為に会社を休むなどおかしい。電気ガス水道交通などの生活サービスと同位置に考え、税(確定申告)法律相談などサービス機関の充実を検討されたし。

#### 4. デジタルデバインドへの懸念について

1	情報機器を使いこなせない人もおりますのでどんな人にも公平な情報をお願いしたいと思います。
2	今回のアンケートは機械に弱い私にとってとても難しかった。使いこなせば便利なのにそうでない人には戸惑うばかり。パネルタッチ方式のようにわかりやすいパソコンができればどんなにか楽しい日々が送れるでしょう。足腰が弱くなっても前向きに生活できそうであるのがやはり機械にすごく弱い。とはいうものの情報化を進めて行く事はとても大切。今からでも子供に少しずつ教えてもらって1歩でも前に進みたいと思う。
3	情報化推進は切れ味はともかく両刃の剣でありあくまで弱者の立場からの視線で少しずつ市民社会の反応を確認しながら印西市のペースをもって進めていただきたく思います。
4	老人が取り残されないような市にして欲しい。弱者が住みやすい場ならば健常者は勿論住みやすいから。体に不自由のある老人宅に安価で端末機が置け簡単に利用できるものであれば、とても便利だと思うのですが、両方で費用を負担すれば可能では・・・
5	特に高齢者の方の講習を密にしないと取り残される人が大勢でて、格差が広がり生活しにくくなる。又、機械が高価で購入しにくいため多くの人が使用できるよう補助等の配慮が必要と思う。電話のようにだれでもが使えるようにしないと不公平な世の中になる。
6	情報化は必要な事だと思うが進む一方で取り残される人が必ずいると思います。そう言う事がなるべく起こらないように分かりやすい説明や忠告が大事になると思います。
7	小林地区を取り残さないで！！
8	ニュータウンニュータウンとその方ばかりに力を入れすぎていると思う。旧木下町の方はとりのこされていると思う。同じ印西の市民であるのに上としたでは別の区域のような気がする。市の行事でも上と下で別々にしているような気がする。若いものは別として歳を取ったものはその行事のあるところまで遠すぎる。上も下も皆同じ距離のところで行って欲しい。個人的ですが自分の住んでいる土地の祭りなどでは役員と子供のいる家の祭りのような気がする。寄贈等も勝手に決められ高い。
9	現在は情報化の時代で各家庭のPC普及も増え、ますます必要にせまられてくるかも知れませんが、PCを購入できない方、使えない方もまだまだおられることでしょう。そういう弱者を見捨てるようなことにならないようおねがいしたいと思います。
10	息子と2人住宅ローンに追われながら毎日を過ごしています。世の中ではPCがどうのインターネットがどうのと話題になっていますが、生活していくのがやっとなという私達ではやがて世間から取り残されてしまうのではないかといつも不安でいっぱいです。そんなことがないようにやってみたくても出来ない人たちにも機械や情報にふれる場を沢山提供してください。
11	市民が平等に利用できるように広報活動を十分して欲しい。
12	高齢者に対してもっと考えて欲しい
13	情報が機械を通じる事によってより速く正確に多くの人たちに伝達できまた利用する側も自分のコースにあわせた情報を広い情報の中から選ぶことができる反面、利用できる人と出来ない人との差が広がって取り残された人へのケアが十分に出来ないような気がします。
14	どうしても通信機器等機械を操作しなければなりません。市民が平等にサービスがうけられるよう機械操作が苦手な方のフォローをお願いします。



## 5. 情報リテラシーについて

1	学生が(大人でもそうだが)携帯を皆持っている現在なので、普及している以上是か否ではなくそれを扱うマナーを教えると言う事も必要だと思う。
2	パソコン講座などをもっと一般の人が知ることが出来るように駅などに張り出したり、また初級者用だけでなく多少也ともお金を取っても良いからもうちょっと上のコースも設定して欲しい。また、講座なども子供用、年寄り用(携帯など簡単なものを教えたりもいいのでは・・・)とかちょっと工夫してみたいはかがでしょうか？
3	お年寄りや子供たちにパソコンを教えるボランティアなどに参加してみたいと思っています。登録などの方法を教えていただければと思います。
4	誰でも使えるパソコンのリース、パソコン教室の充実をはかってほしい。
5	パソコンなどの講習会などが簡単に受けられればやってみたいし(未経験者も)と言う人がもっと増えると思います。パソコンスクールなどは値段が高いので興味があっても行けない人が多い。私も少しはパソコンが出来ますがもっと詳しく勉強したいと思います。
6	私は上級シアドの資格を持ち、ITコーディネータのサブインストラクタでもあります。来年はITコーディネータならびにそのインストラクタになります。 仕事の内容はITコーディネータとほぼ同じです。IT講習がただのパソコン操作教室にならないことを望みます。
7	IT講習会は初心者向けのパソコン教室と書いてありましたが、使っている機種により操作が異なる部分も多少あります。FDやCD-ROM等も教えてくれるのでしょうか？講習会に行ったのは良いが家にあるPCとは使い方がちょっと違って、結局教えてもらったのにそれを試す事も出来なかったらと思うと、講習会の内容を詳しく知りたくなります。初心者向けだけでなく中級者向け等あるといいなあと思います。(Excel、Wordの使い方)
8	IT革命が進展する中で私達年代はパソコンを使うことすら出来ない。やる気はあるのですがそのような場所、講師がいないう等なかなか難しく追いつけない状態です。今後は是非私達にもIT講習会に参加させていただき色々勉強させてください。お願いします。残された人生がきっと楽しく明るくなると思います。
9	インターネットの初歩なんですけど次の段階の講習をして頂けないでしょうか？
10	講習会を盛んに行う
11	パソコンの講習会を数多く開催する事を望む(IT化に対応するため)
12	IT講習会みたいなのを初心者向けだけでなく中級者向けの講習も取り入れどんどん独自でやってほしい。
13	IT講習会を重ねる事により、身近なものになる。
14	市民生活が一変させられるほど情報化の影響は深刻であるゆえに、情報化社会への道を辿る限り万人にもれなく教育を徹底する義務が行政側にあると考える。
15	機械に弱い人が取り残されないようIT講習会を継続してさらに広めて全市民がインターネットで結ばれるよう計画の推進を期待します。
16	今世の中があまりにも早く次々と新しい物が出てきます。若い人は順応していくのですが、家庭の主婦はついてゆこうにも追いつけません。今後もIT講習会のような企画を用意していただけたらと思います。講習会のおかげで何とかパソコンを使えるようになり毎日楽しく使っています。
17	IT講習会に参加させていただきパソコン使用できるようになりましたが、現在日々の生活にあまり利用していません。 IT講習会では十分理解できていない事もあり市役所等で常時パソコンが利用できアドバイスしてくれる方が数人いるパソコンルームのようなものがあるといいのですが・・・是非ご検討下さい。
18	印西市が行っているIT講習会を知ったのは広報だけでした。もっと幅広く市民に伝えて沢山の人が参加できるようにしたほうが良いと思います
19	簡単に使用できる機器があればもっと身近にいろいろなことが出来ると思うが今のところ、使用方法がややこしくなかなか受入が難しい。
20	パソコン講習会を増やして欲しい。またいつどこでしているかを広く広告して欲しいと思います。出来れば時間も夕方から(仕事が終わってから行ける時間)のコースもあるとありがたいですが・・・
21	図書館や公民館にパソコンを設置してインターネットやHPなどを体験したい。
22	もっと「パソコン教室」の設置を増やして欲しい。

## 6. 情報通信インフラについて

1	ニュースで自治体で光通信をしているのをみましたが、市で光ケーブル通信を希望するところ(家)等に引いて欲しい。
2	光ファイバーや ADSL などのインフラ整備を早く行い、通信速度の速い安い料金の通信網を築いて欲しい。
3	集合住宅には高速回線をあらかじめ設置していただけると工事等の手間が省ける(工事するとなった場合、市がある程度の負担をして欲しい)
4	早く市内に光ファイバー網を張り巡らして欲しい。現状ではニュータウンとの格差が広がってしまう。
5	全世帯に光ケーブルを設置。全世帯にケーブルテレビの配線の設置
6	インターネットの回線設備を CATV 回線業者任せでなく市が無線設備等を設置し安価に提供すればもっともっと IT 人口は増えるでしょう。幸いに印西市は高層マンションが多く無線用アンテナ設置環境は非常に良いと思う。
7	大森木下地区等印西北部地区にも CATV の設備を進めて欲しい。また光ケーブルの整備も全国にさきがけて進めて通信先端市として全国に誇れる市になってほしい。
8	市としてインフラ整備を望む(光ケーブル等)
9	集合住宅に対するブロードバンドの導入
10	光ケーブルの増設を市と NTT、東京電力と共同で行い、光ケーブル幹線から各家庭社会への引きこみ、工事費に対する補助を実施して欲しい(荒川区実施予定)
11	IT化を進めるにあたって地域としては遅れている(利用まで時間がかかる)ので利用料の免除等援助もあれば助かります。
12	接続料通信料の補助金制度を作って欲しい。

## 7. 情報公共端末の設置について

1	多くの市民の利用できる操作が簡単な自動交付機などの設置により、多方面のサービスを充実してほしい。
2	IT といってもインターネット+PC ではなく TV を利用したものでもいいと思うので誰もが簡単に扱える家庭用端末(というと堅苦しいが)があれば更に情報共有ができるしくみ(例えば介護したい人する人双方がお互いに見れるようなもの。)その他情報提供の場とその情報を活用できるようなものがあるといいです。
3	これからの国や郷土の IT 社会を支えるのは子供たち。とりあえず市内の市立小中学校にクラス全児童生徒がマンツーマンで使えるパソコンを配備すべし。 この手のアンケートが早く web 上でできるようにしたいものです。
4	NT の住民は千葉県民というより意識は都民である。都心まで通勤で通い行政サービスは都のそれと比較する。 浦安市のように各証明書などが無人で時間外で取れる端末機の設置。
5	インフラと端末の無償での貸し出し等

## 8. 個人情報保護やセキュリティについて

1	便利な反面セキュリティをしっかりとんとんでもない害をもたらすことを認識する事(市及び市民の双方が)
2	個人の生活の保護が守られるように
3	インターネットを使うことは楽だし便利だが、プライバシーの侵害やコンピュータウイルスを使うハッカーが多く出てくるのではないかととても心配だ。
4	インターネットによって情報は垂れ流しの状態にある(モラルの欠如)。何をしてもいいということでは決して無いと思う。 そのようなことを実施した人には厳罰をもって対処できるよう法整備をするべきである(国なんかあてにしないで)。
5	心配なのは、プライバシーの侵害悪用です。これについては絶対に守っていただきたいと思います。
6	IC カードがあれば確かに便利なことも多いかもしれないが個人情報が入りすぎていて安全といくら言われても不安が残る。
7	情報化にはマイクス面もありますが情報化を進めつつ、悪用されない仕組みを作る事が必要と思います。
8	セキュリティの確保
9	個人プライバシーの侵害に気を付けながらできるだけの情報開示をお願いします。
10	プライバシー保護については慎重な対応をお願いしたい
11	個人情報の流出には細心の注意を払って欲しい。
12	情報化はプライバシー保護が完全に行われる確約が前提であり、また万が一侵害された場合の厳重な罰則を取り決めた上で強力に推進されるべき。
13	情報化ということで個人情報漏れることがよくあるのでそのあたりのセキュリティが完全にならない場合無理に進める必要はない。
14	IC カードを導入した場合プライバシーの心配が懸念されますが、高いセキュリティ保護とはどのようなものなのでしょうか？
15	携帯電話で迷惑メールが一時期問題になってましたので、パソコンで(住民票が申請できるのは便利だと思います。)そういった類似するケースが絶対起きない保証は難しいのではと思います。便利になるけれど、プライバシーがどこまで守られるのかということが一番気になることです。
16	自分の情報が機械により管理され一瞬にして覗き見られる可能性も充分にあると思う。
17	プライバシーの侵害がすごい心配。
18	ハッキングやウイルスに対して心配な面が多く、IC カードなどはそれさえあれば他人でも個人情報証明書が簡単に入手できてしまうので便利な反面問題も沢山ありますね。

## 9. 行政運営全般について

1	金ばかりかかって本当に必要な事なのでしょうか？ 私達の生活が便利でよくなるというのでしょうか？ こんな IT 関連より他にすべきことがあるのではないのですか？
2	民間企業に比べ市の職員が多すぎるのでこれを機に整理縮小して欲しい
3	優秀な人材を学校教育に多く投入する絶好の機会だと思う。
4	ニュータウン計画の進展を望みます。特に交通買い物などが便利になるようにしてほしい。
5	ただでさえ日本は情報化が遅れているため、せめて印西市だけでも最先端の情報化をするべき。しかし、それが地域の発展につながるとは限らない。 それはやはり市長が明確な意志をもって進めて行くべきだ。市長の意志がはっきりしていれば印西市も良い町になると思う。
6	誰でも無料で使えるスポーツ施設をつくってほしい。
7	高度化する情報化社会に適応した・・・とありますが、調査表を記入し終えた率直な感想は市当局の情報化の意図目的必要性等がいまひとつ明確に見えないこと。これで果たしてどんな情報化計画が実現されるのかと疑問が湧いてきた。市政施行後、人口は伸び悩みむしろ減少傾向にあるのではないかと思います。これは現在の印西市は魅力のある都市ではないということではないのでしょうか？ 子供さんの成長につれて伸び盛りの世代の人が私の周囲でもどんどん流出しています。原因は北総線の運賃問題等色々あると思いますが、 良い文教施設がないという
8	広報を以前のように充実させたものにしてもらいたい。こまやかな情報があつたが以前に比べて物足りない
9	税金の無駄遣いにならないようにしてください
10	駅前に NT 勤務者も活用できるスポーツジムの設置(グリーンセンターは利用時間が早すぎ、ジムが悪い。もっと本格的なジムを作って欲しい。)
11	情報化の前に市と市民の顔を合わせる機会が殆ど無い点について考えるべき。NT の住民は大半が土日しか地元にはいないわけで土日に市民相談室を NT 中央の出張所で行うとかの施策が必要。 インターネットの良い点、悪い点は会社員はすでに知っている。地域生活をインターネットに頼るのは間違えている。まず、フェイスtoフェイスであると思う。
12	情報化時代と言われ時間短縮で人間の心が何処かに置き忘れられないように住み良いまち作りに活かして欲しい
13	今回とは特別に関係は無いが病院警察などの位置などがなんか偏っているように思う。 北総線沿い等小さな店でもいいからもっと商業をのばしたほうがいいと思う。大きな図書館を北総線側に作って欲しい。

## 10. その他

1	老人のためこの調査は答えられない。
2	仕事が忙しくゆっくり考えた事も無いので今のところは特に無し
3	IT 機器がないので特に意見要望はありません。
4	よくわからない
5	がんばって進めてください。応援しています。
6	意見を求めるようなレベルではないのでは？ インターネットで千葉ニュータウン談話室のBBSを見てるといろいろなヒントがあるのでは？
7	こうゆうことは全く無知で回答に苦しみます。
8	余りに情報が分かりすぎて生活にゆとりがなくなるのではないかと？ 労力を使わないで物事が広く浅くわかってしまうため簡単に結果を出してしまうのではないかと？
9	高齢で知識がないため回答ができない

別紙

## 情報化に関する市民意識調査票

印西市情報化計画策定のための  
情報化に関する市民意識調査  
ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、我が国においては、インターネットの普及に象徴される情報通信技術の飛躍的発展を背景として、社会・経済構造の大きな変化、いわゆる「IT革命」が進展しております。

当市では、今後、より高度化する情報化社会に適応した的確な施策を総合的、計画的に展開するため、「印西市情報化計画」の策定を予定しております。

今回お願いします「情報化に関する市民意識調査」は、市民の皆様からご意見やご要望をいただき、計画づくりに反映させていくことを目的としております。

なお、この調査は市内にお住まいの満15歳以上の方1,000人を無作為に抽出しており、調査結果はすべて統計処理を行うため、ご迷惑をおかけすることはありません。

ご多忙中恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださるようお願い申し上げます。

平成13年9月

印西市長 海老原 栄

《ご記入にあたって》

質問に対するご回答は、ご自身の判断でご記入ください。

なお、記入に際し、ご家族とご相談されても結構です。

ご記入いただく内容については、平成13年9月1日現在の状況でお答えください。

鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれを使用されても結構です。

ご記入が終わりましたら、もう一度お確かめの上、同封の返信用封筒（切手不要）にて、平成13年10月5日(金)までに郵便ポストに投函ください。

内容などに、ご不明な点がございましたら、下記担当までお問合せください。

(問い合わせ先) 印西市総務部情報推進課 情報化推進班

電話 0476-42-5111(内線 464・469)

担当：小山・米井

# 調査票兼回答用紙

## 問 1

ご記入いただく内容については、平成13年9月1日現在の状況でお答えください。

次の中から、それぞれあてはまるものを1つ選んで [ ]内の数字を で囲んで ください。

### 【あなたの性別】

[ 1 ] 男性      [ 2 ] 女性

### 【あなたの年齢】

[ 1 ] 15歳～24歳    [ 2 ] 25歳～34歳    [ 3 ] 35歳～44歳  
[ 4 ] 45歳～54歳    [ 5 ] 55歳～64歳    [ 6 ] 65歳以上

### 【あなたの住所】（下記【市内地区区分図】をご参照ください）

[ 1 ] 1地区    [ 2 ] 2地区    [ 3 ] 3地区    [ 4 ] 4地区  
[ 5 ] 5地区    [ 6 ] 6地区    [ 7 ] 7地区    [ 8 ] 8地区  
[ 9 ] 9地区

### 【あなたの職業】

[ 1 ] 会社員・公務員（管理職、会社役員を含む）    [ 2 ] 自営業（農業含む）  
[ 3 ] 主婦      [ 4 ] 学生      [ 5 ] 無職

### 【市内地区区分図】

- 1地区 木下、竹袋、別所、宗甫、木下東1～4丁目、平岡
- 2地区 小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
- 3地区 大森、鹿黒、亀成、発作、相島、浅間前
- 4地区 浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
- 5地区 小倉台1～4丁目、大塚3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～6丁目
- 6地区 武西、戸神、船尾、松崎、結縁寺、多々羅田
- 7地区 内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目
- 8地区 草深、泉
- 9地区 西の原1～3丁目、原3～4丁目



## 問 2

あなた自身もしくはご家族が利用している情報通信機器及びインターネット<sup>(4)</sup>の普及状況に関する質問です。

次の中から、あてはまるものを選んで [ ]内の数字を で囲んでください。

- (1) 現在利用している情報通信機器をお答えください。  
また、将来利用したいと思う、情報通信機器をお答えください。

	現在利用している	将来利用したい	利用するつもりはない
携帯電話・PHS	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
パソコン	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
ワープロ	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
FAX (ファクシミリ)	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
テレビ電話	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
文字放送ラジオ <sup>(1)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
PDA <sup>(2)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]
インターネット対応テレビ <sup>(3)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 3 ]

- (1) 『文字放送ラジオ』とは、従来のラジオとは異なり、FM 電波のうち放送に使われていない周波数帯を利用し、ニュースや天気予報、株式市況等の情報を音声だけでなく、文字データも同時に受信・表示できる機器のことです。
- (2) 『PDA』とは、電話帳、住所録、スケジュール管理などの個人情報の管理をしたり、携帯や PHS を利用してメールやデータ通信等が行える電子手帳と同じぐらいの大きさの小型携帯情報端末です。
- (3) 『インターネット対応テレビ』とは、電話回線等を接続し、インターネットの情報を送受信できる機能を追加したテレビです。テレビ1台で、テレビ放送とインターネットの情報入手が可能になります。

- (2) あなたはインターネット<sup>(4)</sup>をご存知ですか。

- [ 1 ] 知っている  
[ 2 ] 知らない

- (4) 『インターネット』とは、世界中のコンピュータ同士を接続して、誰でも手紙(電子メール)のやりとりをしたり、ニュースを読んだり、いろいろな情報を探したりすることが出来るネットワークです。  
通常、家庭からパソコンでインターネットを利用する場合は、電話回線とプロバイダーと呼ばれるインターネット接続業者との契約が必要です。  
インターネットの特徴は、利用者の時間や場所に依存しない(24時間、どこからでも)、自宅や会社、またはパソコンや携帯電話などでさまざまな情報サービスを受けることができます。  
また、インターネット上の情報は、文字、音声、画像など多様で、音楽や動画などの配信サービスが始まっています。



### 問3

**あなたがインターネットを利用していない場合のみお答えください。**

次の中から、あてはまるものを選んで[ ]内の数字をで囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

(1) あなたがインターネットの利用に対して、感じることをお答えください。  
(3つまで選択してください)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| [ 1 ] 必要性を感じない   | [ 2 ] 教えてくれる人がいない   |
| [ 3 ] 通信費が高い     | [ 4 ] 機器購入費が高い      |
| [ 5 ] 操作が難しい     | [ 6 ] 提供情報の内容や量が不十分 |
| [ 7 ] 安全性・信頼性の問題 | [ 8 ] その他( )        |

(2) あなたは将来インターネットを利用したいですか。

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| [ 1 ] 利用したい | [ 2 ] 利用しない | [ 3 ] わからない |
|-------------|-------------|-------------|

(3) 今後、市民サービスの一つとして、市役所からの各種情報提供や、各種申請や届出などが、インターネットを通じて一層充実されることについてどう思いますか。  
(2つまで選択してください)

- |  |
|--|
| [ 1 ] 使いたい人だけ使えばよいので、特になにも感じない                   |
| [ 2 ] 機械に弱い人が取り残されるのではないかと危機感がある                 |
| [ 3 ] 公共機関等にインターネットが自由に使える機器あればよい                |
| [ 4 ] パソコン等の使い方についてIT講習会 <sup>(5)</sup> を継続してほしい |
| [ 5 ] その他( )                                     |

( 5 ) 『IT講習会』とは、今年度国の施策で、市が市民を対象に初心者向けのパソコン教室を行うものです。

5 ページ 問5へお進みください。

#### 問4

あなたがインターネットを利用している場合のみお答えください。

次の中から、あてはまるものを選んで[ ]内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

(1) あなたがインターネットを利用する場所をお答えください。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| [ 1 ] 自宅        | [ 2 ] 通勤、通学中    |
| [ 3 ] 学校・職場(市内) | [ 4 ] 学校・職場(市外) |
| [ 5 ] その他( )    |                 |

(2) あなたがインターネットを利用する場合の機器をお答えください。

- |              |                |
|--------------|----------------|
| [ 1 ] パソコン   | [ 2 ] 携帯電話・PHS |
| [ 3 ] その他( ) |                |

(3) あなたがインターネットで利用しているサービスをお答えください。

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| [ 1 ] ホームページの閲覧 | [ 2 ] 電子メール |
| [ 3 ] ショッピング    | [ 4 ] ゲーム   |
| [ 5 ] その他( )    |             |

(4) あなたは1ヶ月で、およそ何時間くらいインターネットを利用しているかをお答えください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| [ 1 ] 10時間以内   |               |
| [ 2 ] 11～30時間  | [ 3 ] 31～50時間 |
| [ 4 ] 51～100時間 | [ 5 ] 101時間以上 |

## 問5

**ご家族も含め、現在自宅からインターネットを利用している場合のみお答えください。**

次の中から、あてはまるものを選んで [ ]内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

なお、この問に関してはご家族の方と相談していただいても結構です。

- (1) インターネットへの接続は、どのような回線を利用されているかお答えください。  
また、将来利用したいと思う回線をお答えください。

	現在利用している	将来利用したい
一般電話回線	[ 1 ]	[ 2 ]
ISDN回線 <sup>(6)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]
CATV <sup>(7)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]
ADSL <sup>(8)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]
携帯電話・PHS	[ 1 ]	[ 2 ]
光ケーブル <sup>(9)</sup>	[ 1 ]	[ 2 ]
その他( )	[ 1 ]	[ 2 ]

- (6) 『ISDN回線』とは、電話やデータ通信などを総合的に扱うデジタル通信網のことです。現在本市ではNTTの「INSネット64」「フレッツISDN」などがあります。
- (7) 『CATV』とは、テレビの共同受信アンテナから各家庭へケーブルにより電波を再送するものですが、インターネット接続や電話サービスを提供する事業者もあります。現在本市では「らーばんネット」がニュータウン地区で利用できます。
- (8) 『ADSL』とは、一般電話(アナログ)回線を使った、高速常時接続サービスです。現在本市ではNTTの「フレッツADSL」が提供されていますが、ADSLの特性上電話局からの距離等により提供範囲が限定されます。
- (9) 『光ケーブル』とは、高純度の石英ガラスなどでできたケーブルで、特徴は長距離・大容量の通信が可能となります。将来的には各家庭へ光ケーブルの接続サービスが提供され、音楽や動画等の大容量データ通信が可能になると予想されます。

- (2) 現在のインターネットの回線状況で感じていることをお答えください。

- [ 1 ] 満足している                      [ 2 ] 通信速度が遅い
- [ 3 ] 通信経費が高い                      [ 4 ] ADSL等の加入したいサービスが受けられない
- [ 5 ] その他( )

## 問6

あなたのパソコン経験や利用に関する質問です。

次の中から、あてはまるものを1つ選んで [ ]内の数字を で囲んで ください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

(1) あなたのパソコンの利用状況についてお答えください。

- [ 1 ] 利用したことがない
- [ 2 ] 知っている人が側にいないと利用できない
- [ 3 ] 知っている人が側にいないと不安
- [ 4 ] 1人で困らない程度に使える
- [ 5 ] 1人で充分使える

(2) 印西市が行っている「IT講習会」<sup>(5)</sup>をご存知です

- [ 1 ] 参加した
- [ 2 ] 知らなかった
- [ 3 ] 知っていたが参加していない(理由: )

( 5 )  
『IT講習会』とは、今年度国の施策で、市が市民を対象に初心者向けのパソコン教室を行うものです。

(3) (2)で[2][3]と答えた方、「IT講習会」が次回開催されたら、参加されますか。

- [ 1 ] 参加したい
- [ 2 ] 参加しない(理由: )

次ページ 問7へお進みください。

(4) どのようにしてパソコンを学んだかお答えください。

- [ 1 ] 独学で学んだ
- [ 2 ] 家族や知人から学んだ
- [ 3 ] 会社(仕事)、学校(授業)で学んだ
- [ 4 ] 民間のパソコン教室で学んだ
- [ 5 ] 公共機関主催のパソコン教室で学んだ
- [ 6 ] その他( )

(5) 機会があれば、ボランティアで地域の方にパソコンを教える、または教える手伝いをしただけかお答えください。

- [ 1 ] 協力してもよい
- [ 2 ] 時間が合えば協力したい
- [ 3 ] 協力したくない
- [ 4 ] その他( )

次ページ 問7へお進みください。

## 問 7

将来、あなたがインターネット等を利用して、いつでも・どこからでも受けない行政サービスはどのようなことですか。

次の中から、あてはまるものを3つまで選んで「 」内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

- [ 1 ] 住民票や各種証明書、転入・転出届等の申請・届出ができるサービス
- [ 2 ] 公民館等で行われる講座情報の入手や申し込みができたり、実際に受講できるサービス
- [ 3 ] 公共施設（スポーツ施設や公民館等）の催しものや利用状況の情報が入手できたり、施設の利用予約ができるサービス
- [ 4 ] 医療機関情報（休日・夜間担当医、救急医療情報等）の入手ができたり、行政や専門機関に健康・医療相談ができるサービス
- [ 5 ] 福祉情報（育児・障害者・高齢者に対する補助や給付情報）の入手ができたり、行政や専門機関に福祉相談（介護相談・育児相談等）ができるサービス
- [ 6 ] 平時には避難場所・避難ルート等の防災情報が入手できたり、被災時には安否情報の確認や避難所での的確な情報入手ができるサービス
- [ 7 ] 学校でのインターネット利用（情報教育）が促進され、学校のホームページ<sup>( 10)</sup>等を通じて地域市民と児童・生徒を含む学校関係者との交流の場が広がるようなサービス
- [ 8 ] 「電子会議室」（インターネット上で様々な人と話し合いができるサービス）を活用して「ゴミ・リサイクル問題」「防犯・防災」等の問題・課題について、市民やボランティア団体等と幅広く情報交換できるサービス
- [ 9 ] 市の各種計画等策定時には市民の意見を募るためにホームページ<sup>( 10)</sup>等を通じて情報が入手でき、暮らしの中でも電子メール等を通じて市民の意見が行政に反映できるようなサービス
- [ 10 ] その他( )

( 10 ) 『ホームページ』とは、文字はもちろんのこと、静止画像、音声、動画などのあらゆるデータを使用して、お店や会社のPR、商品の紹介または宣伝など、自分が他の人に知ってもらいたい情報をインターネット上で公開するための情報集合体です。

## 問 8

公共的に利用できる情報通信機器の設置に関する質問です。

次の中から、あてはまるものを選んで〔 〕内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

( 1 ) 公共的に利用できる情報通信機器で良いと思うものをお答えください。  
( 2 つまで選択してください )

- [ 1 ] インターネットが利用可能なパソコン
- [ 2 ] インターネットが利用可能で、操作が簡単な端末機 ( キオスク端末<sup>( 11)</sup> )
- [ 3 ] 各種申請や証明書の交付が可能で、操作が簡単な端末機 ( キオスク端末 ( 自動交付機 ) )
- [ 4 ] 市役所の各窓口担当者につながるテレビ電話
- [ 5 ] 市内のニュースやお知らせ等を表示している街頭ディスプレイ
- [ 6 ] その他 ( )

( 2 ) 公共的に利用できる情報通信機器の設置場所で良いと思うものをお答えください。  
( 3 つまで選択してください )

- [ 1 ] 市役所・出張所
- [ 2 ] 公民館・図書館など
- [ 3 ] 小・中学校
- [ 4 ] 保育園・幼稚園
- [ 5 ] 駅
- [ 6 ] 郵便局
- [ 7 ] 警察署 ( 交番含む ) ・消防署
- [ 8 ] 銀行
- [ 9 ] コンビニエンス・ストアー
- [ 10 ] 各町内会・自治会等の集会所
- [ 11 ] デパート、スーパーなど
- [ 12 ] その他 ( )

( 11 ) 『キオスク端末』とは、多目的な専用端末機で、タッチパネル等により操作が簡単で、インターネットのホームページを見る等、様々な情報を引き出すことができます。

また、ICカードの対応により、住民票・税証明書等の発行や、その代金や手数料の支払いができるものです。

## 問9

### ICカード<sup>(12)</sup>(市民カード)に関する質問です。

次の中から、あてはまるものを選んで [ ]内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

( 12 ) 『ICカード』とは、現在流通しているキャッシュカードやクレジットカード等と似ていますが、磁気テープの代わりにICチップ(小型の集積回路)が埋め込まれているため、より多くの情報(機能)を持たせることが可能です。  
また、磁気テープのカードに比べ高いセキュリティー保護が実現できます。

( 1 ) ICカードによってどのようなサービスが受けられると良いと思いますか。  
また、どのような機能があるのが良いと思いますか。  
( 3つまで選択してください)

- [ 1 ] 公的な身分証明書としての機能
- [ 2 ] キオスク端末から各種証明書が手に入れられるサービス
- [ 3 ] 公共施設の予約ができるサービス
- [ 4 ] 図書館の貸し出しカードとして使える機能
- [ 5 ] 健康保険証として使える機能
- [ 6 ] 予防接種・健康診断情報の記録ができる機能
- [ 7 ] ボランティア・ポイントカード<sup>(13)</sup>としての機能
- [ 8 ] その他( )

( 13 ) 『ボランティア・ポイントカード』とは、ボランティア等の福祉活動をポイント制として、そのポイントを公共施設の使用料の代わりに、利用できるカードのことです。

( 2 ) あなたはICカード(市民カード)を利用したいと思いますか。

- [ 1 ] 利用したい
- [ 2 ] 利用したくない
- [ 3 ] わからない

## 問 1 0

### 印西市のホームページに関する質問です。

次の中から、あてはまるものを選んで [ ]内の数字を で囲んで ください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

( 1 ) あなたは、印西市のホームページ ( <http://www.city.inzai.chiba.jp/> ) をご覧になったことはありますか。

- [ 1 ] 見たことがある
- [ 2 ] 知っているが見たことはない
- [ 3 ] 知らなかった

( 2 ) ( 1 ) で [ 1 ] と答えた方、どのような印象でしたか。

- |       |   |             |          |             |
|-------|---|-------------|----------|-------------|
| 見やすさ  | : | [ 1 ] 良いと思う | [ 2 ] 普通 | [ 3 ] 改善すべき |
| 情報の鮮度 | : | [ 1 ] 良いと思う | [ 2 ] 普通 | [ 3 ] 改善すべき |
| 情報の量  | : | [ 1 ] 良いと思う | [ 2 ] 普通 | [ 3 ] 改善すべき |
| 内容    | : | [ 1 ] 良いと思う | [ 2 ] 普通 | [ 3 ] 改善すべき |
| 操作性   | : | [ 1 ] 良いと思う | [ 2 ] 普通 | [ 3 ] 改善すべき |

[ 3 ] を選んだ場合は、具体的内容をお書き ください。

( 3 ) 印西市のホームページの内容で、より充実して欲しい情報はどれですか。  
( 3 つまで選択してください )

- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| [ 1 ] 保健・医療情報             | [ 2 ] 福祉情報            |
| [ 3 ] 気象情報                | [ 4 ] 防災・災害情報         |
| [ 5 ] 学校教育・生涯学習情報         | [ 6 ] 観光・レジャー情報       |
| [ 7 ] スポーツ・催し物情報          | [ 8 ] 環境・リサイクル情報      |
| [ 9 ] 公共施設利用に関する情報        | [ 10 ] 自然・伝統・文化に関する情報 |
| [ 11 ] 行政手続き・窓口に関する情報     | [ 12 ] 国や県、市などの統計情報   |
| [ 13 ] 道路・公園等の都市計画の情報     | [ 14 ] ボランティアに関する情報   |
| [ 15 ] 税や予算に関する情報         | [ 16 ] 市議会に関する情報      |
| [ 17 ] 各種申請書等の情報 (ダウンロード) | [ 18 ] 図書館等の蔵書検索情報    |
| [ 19 ] 産業や技術に関する情報        | [ 20 ] 交通情報           |
| [ 21 ] 生活・ショッピング情報        | [ 22 ] よくわからない        |
| [ 23 ] その他 ( )            |                       |



## 問 1 1

情報化の進展は、私たちの生活や地域経済に大きな影響を与えようとしています。

あなたは、情報化が及ぼす影響についてどのようにお考えですか。

次の中から、あてはまるものを3つ選んで [ ]内の数字を で囲んでください。

その他を選択された場合は、( )内に具体的な内容をお書きください。

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| [ 1 ] 生活が便利になる       | [ 2 ] 生活に余裕がなくなる       |
| [ 3 ] 地域経済が豊かになる     | [ 4 ] 機械に弱い人が取り残される    |
| [ 5 ] 地域間の格差がなくなる    | [ 6 ] 地域間の格差が広がる       |
| [ 7 ] 文化水準が向上する      | [ 8 ] 青少年に悪影響を与える      |
| [ 9 ] 仕事がしやすくなる      | [ 10 ] プライバシーが侵害される    |
| [ 11 ] 地域内での交流が盛んになる | [ 12 ] 人と人とのふれあいが少なくなる |
| [ 13 ] その他 ( )       |                        |

最後に、今後、印西市の情報化を進めていくに当たって、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

### 【ご意見・ご要望】

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

**ご協力、誠にありがとうございました。**

ご記入いただきました調査票兼回答用紙は、恐れ入りますが平成13年10月5日(金)までに、同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストに投函していただきますようお願いいたします。